令和5年度

高等部

年間指導計画

県立那覇特別支援学校

令和４年度 高等部　１～３年（　Ⅱ課程B）　国語科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
107	Ⅱ課程B類型		副教材 絵本「わたしのワンピース」「おおきなかぶ」「へいわってすてきだね」「にじいろのさかな」パネルシアター「ひなまつり」「せつぶん」など

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。（小一段階） (思判表力) 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。（小一段階） (学･人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小一段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	35	「絵本の読み聞かせ」年間を通して扱う	(知及技）教師の読み聞かせを目で注視したり、耳を傾けることができる。 (思判表力)興味のある絵本を自分で選ぶことができる。 (学･人)読み聞かせの感想を返事で答えることができる。	・絵本のタイトルを確認し、一回目は絵本を使って朗読をする。二回目は紙人形等を使って紙芝居風に動きのある読み聞かせを行う。	(知・技）教師の読み聞かせに反応を示すことができるか。 (思･判･表)聞いたことがある絵本や読み聞かせの号令に反応できるか。 (主学)教師の問いかけに反応できるか。
	18	「身近な言葉」 ・ものの名前①②	(知及技）日常で使う言葉を写真やイラストを使ってマッチングすることができる。 (思判表力)知っている言葉と知らない言葉を判断することができる。 (学･人)マッチングした言葉を自分で選ぶことができる。	・「先生と友達」「食べ物の名前」などをイラストを使ってわかりやすく説明する。歌やゲームをしながらものには名前があることを学ぶ。	(知・技）写真のスライドに反応を示すことができるか。 (思･判･表)友達の名前や食べ物の名前を聞いてに反応できるか。 (主学)教師の問いかけに反応できるか。
	12	「季節の言葉」 ・暑中見舞いを書こう	(知及技）季節に合わせたメッセージについて学び、教師と一緒に書くことができる。 (思判表力)どのようなメッセージにするか考え、自分の気持ちを選ぶことができる。 (学･人)教師にどのようなメッセージが良いか手振りや表情で答え、一緒に書くことができる。	書通見舞い ・書き方の説明を聞く ・書きたいメッセージを選ぶ ・メッセージを教師と一緒に書く	(知・技）写真のスライドや季節についての説明を聞いて反応を示すことができるか。 (思･判･表)誰にメッセージを送るか教師が聞いたときに反応できるか。 (主学)教師の問いかけに反応し、教師の支援を受け丁寧に書くことを意識できるか。
2学期	18	「身近な言葉」 ・ものの名前③	(知及技）日常で使う言葉を写真やイラストを使ってマッチングすることができる。 (思判表力)知っている言葉と知らない言葉を判断することができる。 (学･人)マッチングした言葉を自分で選ぶことができる。	・「左右前後」など方向の名前をイラストを使ってわかりやすく説明する。歌やゲームをしながらものには名前があることを学ぶ。	(知・技）写真のスライドに反応を示すことができるか。 (思･判･表)「右に誰がいる？左に誰がいる？」の問いを聞いてに反応できるか。 (主学)教師の問いかけに反応できるか。
	12	「季節の言葉」 ・クリスマスカードを作ろう ・年賀状を書こう	(知及技）季節に合わせたメッセージについて学び、教師と一緒に書くことができる。 (思判表力)どのようなメッセージにするか考え、自分の気持ちを選ぶことができる。 (学･人)教師にどのようなメッセージが良いか手振りや表情で答え、一緒に書くことができる。	クリスマスカード、年賀状作り ・書き方の説明を聞く ・書きたいメッセージを選ぶ ・メッセージを教師と一緒に書く	(知・技）写真のスライドや季節についての説明を聞いて反応を示すことができるか。 (思･判･表)誰にメッセージを送るか教師が聞いたときに反応できるか。 (主学)教師の問いかけに反応し、教師の支援を受け丁寧に書くことを意識できるか。
3学期	12	「季節の言葉」 ・書き初め	(知及技）季節に合わせたメッセージについて学び、教師と一緒に書くことができる。 (思判表力)どのようなメッセージにするか考え、自分の気持ちを選ぶことができる。 (学･人)教師にどのようなメッセージが良いか手振りや表情で答え、一緒に書くことができる。	書き初め ・書き方の説明を聞く ・書きたいメッセージを選ぶ ・メッセージを教師と一緒に書く	(知・技）写真のスライドや季節についての説明を聞いて反応を示すことができるか。 (思･判･表)誰にメッセージを送るか教師が聞いたときに反応できるか。 (主学)教師の問いかけに反応し、教師の支援を受け丁寧に書くことを意識できるか。

留意点 引継ぎ等	

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程Ｂ）　社会科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	Ⅱ課程Ｂ類型　３名		

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技）活動や体験の課程において自分自身、身近な人々、地域社会及び自然に触れ合うことで生活体験を深める。(小生活1段階) (思判表力)自分自身や身近な人々、地域社会及び自然と関わるなかで、その気持ちを表現する。(小生活1段階) (学･人)身近な人々、地域社会及び自然に関心を持ち自分の生活の中に活かすようにする。(小生活1段階)

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	4	「身近な場所と役割」	(知及技）学校には色々な施設があることに気付く。 (思判表力)学校の各施設の役割をイメージすることができる。 (学･人)学校の各施設を利用しようとする。	「保健室や図書室」 〇保健室や図書室の場所を確認する。 〇保健室や図書室の役割を知る。	(知及技）学校の各施設の名前を聞くことができる。 (思判表力)学校の各施設の場所や役割について、答えることができる。 (学･人)学校の各施設を利用したいと、教師に伝えることができる。
	4	「身近な人と役割」	(知及技）学校には色々な仕事があることに気付く。 (思判表力)学校で働いている人の役割をイメージすることができる。 (学･人)学校で働く人と関わろうとする。	「保健室や図書室」 〇保健室や図書室で働いている人を確認する。 〇保健室や図書室で働いている人の仕事を知る。	学校の各施設で働く人の名前や仕事を聞くことができる。 (思判表力)学校の各施設で働く人やその仕事について、答えることができる。 (学･人)学校の各施設で働く人へ、あいさつができる。
	3	「私に関わる人たち」	(知及技）家族や地域の人に関心をもつ。 (思判表力)家族や地域にいる人との関わりをイメージすることができる。 (学･人)家族や地域の人と関わろうとする。	「自分の家族や地域の人を」 〇家族を紹介する。 〇ゆいまーる通りを散策。	(知及技）家族の説明や地域の紹介を聞くことができる。 (思判表力)家族の説明や地域について、答えることができる。 (学･人)地域の人を見かけたら、あいさつができる。
2学期	8	「きまり」	(知及技）どんなきまりがあるか知ることができる。 (思判表力)なぜきまりがあるのかイメージすることができる。 (学･人)きまりを守ろうとする。	「学校のきまり」 〇学校でのきまり・約束を確認する。 「日常生活のきまり」 〇日常生活でのきまり・約束を確認する。	(知及技）学校のきまりについて聞くことができる。 (思判表力)学校のきまりや日常生活のきまりについて、答えることができる。 (学･人)きまりがないとどうなるか、教師と一緒に考えることができる。
	8	「社会の仕組み①」	(知及技）各地域の様子を知ることができる。 (思判表力)地域によって違いがあることをイメージすることができる。 (学･人)各地域について関心をもつ。	「地域の様子と自然」 〇自分の住んでいる地域や学校がある那覇市について調べよう 「内地の様子と自然」 〇修学旅行先の都道府県について確認しよう	(知及技）各地域の様子の説明を聞くことができる。 (思判表力)自分の住んでいる地域や修学旅行先について、答えることができる。 (学･人)地域のお祭りなどへ参加したいと、教師に伝えることができる。
3学期	4	「社会の仕組み②」	(知及技）街にあるお店を知ることができる。 (思判表力)街にあるお店の種類をイメージすることができる。 (学･人)街にあるお店を利用しようとする。	「いろいろな店」 〇スーパーやコンビニついて確認しよう	(知及技）街にあるお店の説明を聞くことができる。 (思判表力)街にあるお店について、答えることができる。 (学･人)地域のお店を利用したいと、教師に伝えることができる。
	4	「公共施設」	(知及技）公共施設を知ることにができる。 (思判表力)公共施設の役割をイメージすることができる。 (学･人)公共施設を利用しようとする。	「公共施設の利用」 〇与儀公園について調べよう 〇与儀公園公園を散策しよう	(知及技）公共施設の説明を聞くことができる。 (思判表力)身近にある公共施設について、答えることができる。 (学･人)公共施設を利用したいと、教師に伝えることができる。

留意点 引継ぎ等	

令和　5　年度 高等部　1～3年（Ⅱ課程Ｂ類型）　数学　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
96	Ⅱ課程Ｂ類型　３名		文部科学省著作教科書 「さんすう☆」

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)ものの有無や３までの数的要素に気付き，身の回りのものの数に関心をもつことができる。 (思判表力)ものの有無や数的要素に注目し，数を用いて表現する力を養う。 (主学)数量に気付き，算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学 期	32	「好きなもの　ある・ない」 「さわってみよう」 「どこにある、かくれてる」 「自分マーク、友達マーク」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。 (学･人)算数の学習に関心をもって取り組むことができる。	「好きなもの　ある・ない」 ・好きなものみる ・好きなものをさわる 「さわってみよう」 ・片栗粉、砂や泥、水、粘土、スライム等に触ったり握ったりする	(知及技) 教師が提示するものに対して、指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする等の反応をすることができる。表情や体の一部を動かして反応することができる。 (思判表力) 教師が提示するものに対して、音や視覚、触感等から反応することができる。 (主学)身の回りのものに表情や体の一部を動かして応じることができる。また教師が何かを提示することに対して期待や緊張を示す。
2 学 期	40	「すうじをよもう」 「かぞえてみよう」	(知及技) 数字と数詞を対応させてよむことができる。 (思判表力) 数唱に合わせて、目線や声で合図する等の反応をすることができる。 (学･人) 算数の学習に関心をもって取り組むことができる。	「すうじをよもう」 「かぞえてみよう」 ・てあそび ・かぞえうた ・数字かるた ・すごろく	(知及技) 教師が提示する数に対して同じか違うかの区別を目線や声で合図する等の反応をすることができる。 (思判表力) 数唱に合わせて、目線や声で合図する等の反応をすることができる。 (主学)身の回りのものに表情や体の一部を動かして応じることができる。また教師が何かを提示することに対して期待や緊張を示す。
3 学 期	24	「大きい、小さいを感じよう」 「比べよう」 「おなじ、ちがう」	(知及技) 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。 (思判表力) 大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。 (学･人) 算数の学習に関心をもって取り組むことができる。	「大きい、小さいを感じよう」 「比べよう」 「おなじ、ちがう」 ・大小のものをくらべる ・こすうの多い少ないをくらべる ・絵カードをそろえる	(知及技) 教師が提示するものに対して、基準に対して同じか違うかの区別を目線や声で合図する等の反応をすることができる。 (思判表力) 量の大きさを表す用語に対して反応をすることができる。 (主学)身の回りのものに表情や体の一部を動かして応じることができる。また教師が何かを提示することに対して期待や緊張を示す。
留意点 引継ぎ等					

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程B）　理科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	Ⅱ課程B類型 3名		身近な生物・天気・I Pad　等

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）身近な自然や生き物の営みに気付き、それらを見たり体感することができる。 （思判表力）五感で感じた自然現象や生物の存在に対して反応として表現することができる。 （学・人）目の前で起きる現象や身近な生物に興味関心を示そうとする態度を養う。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	5	「身近な自然(春)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする。	・春の心地よい風と陽気を感じよう ・春の押し花作り ・身近にいる生物	（知及技）身近な自然や生き物の営みに気付き、それらを身体の感覚器官を通して体感することができる。 （思判表力）五感で感じた自然現象や生物の存在に対して表情の変化、目が動く、発声などの反応として表現することができる。 （学・人）目の前で起きる現象や身近な生物に手で触れたり対象物に視線を向けるなどの興味関心を示そうとする態度を養う。
	5	「雨と台風」	（知及技）台風前や梅雨によく見られる大雨で湿度の高い強風を体全体で感じることができる。 （思判表力）雨が降った時の、雨独特の匂いや雨音を聞いて瞬きや表情の変化などで反応を表現することができる。 （学・人）雨や強風などの気象変化に伴う現象に対し身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする。	・梅雨の天気 ・雨を感じよう ・台風前の強い風を感じよう ・雨水の流れ	
	5	「身近な自然(夏)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して拒否感無く、自身の五感で感じようとする	・夏の日差しを感じよう ・セミの鳴き声と肌触り ・身近にいる生物 ・ミストを感じよう ・氷でひんやり	
2学期	5	「試してみよう①」	（知及技）様々な取り組みで使用する教材や道具に触れて、支援を受けながら実験に取り組むことができる。 （思判表力）実験の結果を受けて瞬きや表情の変化などで反応を表現することができる。 （学・人）実験の取り組みの中で目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。	・自然のスタンプ ・バナナに絵を描こう ・シャボン玉を飛ばそう ・スライム作り ・清涼体験	
	5	「身近な自然(秋)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする	・秋を見つけよう ・秋を感じよう ・落ち葉で作品作り ・身近にいる生物 ・焼き芋体験	
3学期	5	「試してみよう②」	（知及技）様々な取り組みで使用する教材や道具に触れて、支援を受けながら実験に取り組むことができる。 （思判表力）実験の結果を受けて瞬きや表情の変化などで反応を表現することができる。 （学・人）実験の取り組みの中で目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。	・静電気を体感 ・風の力を感じよう(凧あげ) ・空気を飛ばそう(空気砲) ・足湯体験	
	5	「身近な自然(冬～春)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする	・冬を感じよう ・落ち葉で作品作り ・身近にいる生物 ・桜を見に行こう	

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　２・３年（　Ⅱ課程B）　音楽科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
80	Ⅱ課程B類型3名		音楽☆～☆☆☆☆☆

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付き、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽作りの技能を身に付ける。(小２段階) (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に興味をもって聴くことができる。（小１段階） (学･人)教師と一緒に音楽活動する楽しさに興味を持ちながら、音楽経験を生活に生かすことができる。(小２段階)

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	35	（思判表）	(知及技）音や音楽を聴いて、手足や身体全体を動かす技能。 (思判表力)曲の特徴的なリズムや旋律、歌詞等に気付くこと。 (学･人)音楽活動を教師と一緒に楽しむ。	「学校生活での音や音楽」 〇朝の歌、帰りの歌等、毎日のルーティンの音楽に注意を向ける。 〇授業開始の音や合図の音に気付く。　　他	(知・技）音や音楽を聴いて、手足や身体全体を動かそうとしている。 (思･判･表)曲の特徴的なリズムや旋律、歌詞等に気付き、自分なりに表そうとしている (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
	9	「雨の音って、どんな音？」	(知及技）身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつこと。 (思判表)演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴くこと。 (学・人)進んで音や音楽に関わる。	「雨の音を鳴らしてみよう」「あめふりすいぞくかん」（おんがく☆☆） 「にじ」（おんがく☆☆☆）他 〇音の「違い」に興味・関心をもって気付く	(知及技）身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつこと （思・判・表）演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴いている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
	9	「夏の歌で表現しよう」	（知及技）好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつこと。 （思判表）音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとすること。 （学・人）進んで音や音楽に関わる。	「はなび」「うみ」（おんがく☆）他 〇花火や海のイメージが持てるよう、イラスト、映像に注目したり布遊びをしたりする。	（知・技）好きな歌ややさしい旋律の一部分に合わせて、発声ができる。 （思・判・表）音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
2学期	9	「沖縄の音楽を聴こう、触れよう、感じよう」	（知及技）身近な打楽器を演奏する技能。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと。	「赤田首里殿内」（おんがく☆☆）「エイサー」（音楽☆☆☆☆☆）　他 〇沖縄の楽器や方言に触れながら、手遊びや音色を楽しむ。	（知・技）身近な打楽器で音を鳴らすことができる。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことができる。
	9	「秋の音楽を楽しもう」 「みんなが主役、クリスマス音楽会」	（知及技）音や音楽を感じて体を動かす技能。 （思判表）聴こえてくる音や音楽に気付くこと。 （学・人）進んで音や音楽に関わる。	「やきいもぐーちーぱー」（おんがく☆☆）「虫のこえ」（おんがく☆☆☆）「もみじ」（音楽☆☆☆☆）、「クリスマスソング」	（知・技）音や音楽を感じて体を動かそうとしている （思・判・表）聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 （主学）進んで音や音楽に関わろうとしている
3学期	5	「お正月、冬の音楽」	（知及技）音遊びを通して、音の面白さに気付くこと。 （思判表）声や身の回りの様々な音の特徴にに気付くこと。	「春の海」（音楽☆☆☆☆☆）、もちつき（おんがく☆☆）、「十二支の歌」	（知・技）音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる （思・判・表）声や身の回りの様々な音の特徴にに気付くこと
	4	「1年間の音楽～振り返り」「卒業式の歌」	（知及技）鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと。	1年間の振り返り 「卒業のうた」	（知・技）鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことができる。
留意点 引継ぎ等					

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程B）　美術　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
80	Ⅱ課程B類型 ３名		絵本・スライド・歌・絵画や創作物見本　等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）形や色に気付き、材料や用具に触れる。表したいことに合わせて材料や用具を選ぶ。（小１段階ア） （思判表力）身の回りの自然物やいろいろな素材に触れながら、かく、切る、ぬる、はるなどをする。表したいことを考えて、発想や構想をする。（小1段階イ） （学・人）表したり見たりする活動に、進んで取り組もうとする態度を養う。（小1段階ウ）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	80	「いろんな色と感触」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）手や指、絵筆で描いたり、色紙をちぎったり貼ったりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・うた：「どんな色が好き？」 ・いろんな色のスライムに触れる ・描く、塗る、貼る ・モダンテクニック	（知及技）視線を向ける、目を開ける、瞬きをする、表情に変化がある、手や指が動く、頬や口元に動きがある、鼻をピクピクさせ、匂いを感じ取る、音や振動の変化など、感触や色、形に気がつく、意識を向けている。道具に触れたり、支援を得て使う。色や道具を選ぶ。 （思判表力）身の回りの物やいろいろな材料に触れて、描いたり、塗ったり、垂らしたり、にじませたり、染めたり、ちぎったり、握ったり、貼ったり、こねたり、のばしたり、丸めたり、潰したりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。
		「絞り染め」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）布を握ったり、紐で絞ったり、布を染料で染めたりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・布の感触を楽しみながら絞りを入れる ・染める ・できあがりを鑑賞する	
		「写真を撮影しよう」	（知及技）スイッチ機器を使って写真撮影をする。 （思判表力）撮影する対象に視線を向けて見たり、触れたりする。光や風等、撮影場所の環境の変化を感じとる。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）一連の活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・スイッチ機器を活用して、写真撮影をする ・気に入った写真を印刷する ・校内に展示し、鑑賞する	
2学期		「版画制作」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）いろいろな素材を貼ったり、版を彫るなどして、凹凸をつけたり、絵筆やローラーで絵の具を塗ったり、版を刷り取ったりする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。	・いろいろな素材に触れる ・素材を貼り付ける ・鉛筆などで溝を掘る ・版に色をのせる ・用紙に刷り取る	
		「紙粘土工作」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。 （思判表力）手や指、足を使って、粘土に触れたり、こねたり、伸ばしたり、ちぎったり、丸めたり、潰したりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・粘土に触れて感触を楽しむ ・こねて色を混ぜる ・型抜きをする ・丸めたり、伸ばしたりする ・形を作る	
3学期		「墨で描こう」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）筆やスポンジ、ビー玉、スイッチ機器等を活用して、描いたり、流し込んだり、垂らしたり、にじませたりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・墨の香りや色を楽しむ ・絵筆やスポンジ、ビー玉など、いろいろな道具を活用して描く ・流し込んだり、垂らしたり、にじませたりする	
		「思い出のフォトフレーム制作」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）絵筆やスポンジで色を塗ったり、飾りを貼り付けたりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・フレームの大きさや形を選ぶ ・思い出に残る写真を選ぶ ・色を塗ったり、飾りを貼り付けて装飾する	

留意点 引継ぎ等	

令和　５　年度 高等部　１～３年　（Ⅱ課程B類型）　体育科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
79	Ⅱ課程B類型　３名		ボール遊びや水遊び等の動画（パワーポイント）

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技)教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができる。(小２段階) (思判表力)基本的な運動に慣れその楽しさや感じたことを表現できるとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。(小２段階) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。(小２段階)

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	40	G 保健 年間を通して扱う	(知及技）教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をすること。 (思判表力)健康な生活に必要な事柄になれ、感じたことを他者に伝えること。	○体調の様子を伝えること ○手洗い ○排泄	(知・技) 教師の支援を受けながら、手や顔を洗う拭くなど ができる。 (思･判･表) 体調について、教師の言葉かけに反応して首振りや発語、表情で伝えることができる。 （主学) 自ら伝えようとしたり、支援に協力して行動できる。
1学期	6	A 体つくり運動 （小２A-（ｱｲｳ））	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体つくり運動をすること。 (思判表力) 基本的な体つくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現すること。 (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体つくり運動をしようとすること。	○バランスボール （のびのびとした動作、リズム運動） ○マット運動 （横の揺れ、前後の揺れ運動） ○筋力トレーニング （ボールの上げ下ろし、タオル引き）	(知・技) 教師の支援を受けながら、多様な動きを受け入れ体のバランスをとったり、力を入れる抜くを感じたり、動作に表すことができる。 (思･判･表) 多様な動きの中で好む動き、苦手な動きを表情や発語で伝えることができる。 (主学) 道具や活動の順番が分かり、自ら選んでしたい運動をすることができる。
1学期	7	D 水の中での運動 （小２D-（ｱｲｳ））	(知及技) 教師の支援を受けながら，楽しく水の中での基本的な運動をすること。 (思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ，その楽しさや感じたことを表現すること。 (学・人) 簡単なきまりを守り，友達とともに安全に楽しく，水の中での基本的な運動をしようとすること。	○背浮き、伏し浮きスイング (S字、振り子、ドルフィン、上下スイング) ○浮き具を使用した基本的な泳ぎや歩行 ○水を顔や頭にかける ○面付け	(知・技) 教師の支援を受け4つのスイングに取り組むことができる。教師の言葉かけで体の部位を動かすことができる。 (思･判･表) 水の中で浮力を感じながら体を動かすことによって楽しさを感じ、表情や声を出す、体で表現することができる。 (主学) 安全に入水できるように入水時は手足を動かさない約束ができる。自ら体を動かし泳ごうとする様子が見られる。
2学期	10				
2学期	6	B 器械・器具を使っての運動 （小２B-（ｱｲ））	(知及技) 教師の支援を受けながら，楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をすること。 (思判表力) 器械・器具を使っての基本的な運動に慣れ，その楽しさや感じたことを表現すること。 (学・人) 簡単なきまりを守り，友達とともに安全に楽しく、器機・器具を使っての基本的な運動をしようとすること。	○トランポリン・エアートランポリン（上下の跳ね） ○ハンモック、ブランコ （上下左右の体の傾き） ○マットや台 （横まわり、重心移動運動）	(知・技) 教師の支援を受けながら、器械・器具の動きに体を反応（力を入れる、抜くなど）させバランスを取ることができる。 (思･判･表) 器械器具の揺れや上下の跳ね、重心移動などの運動に慣れ、表情や声出し、手足の動きで楽しさや感じたことを表現できる。 (主学) 器械・器具の使用の順番が分かり待つことができる。好きな器械・器具を選ぶ事ができる。
3学期	10	E ボールを使った運動やゲーム （小２E-（ｱｲｳ））	(知及技) 教師の支援を受けながら，楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすること。 (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ，その楽しさや感じたことを表現すること。 (学・人) 簡単なきまりを守り，友達とともに安全に楽しく，ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとすること。	○スイッチを利用した的当て ゲーム ○ボウリング ○風船バレーボール ○那覇特 車椅子サッカー ○那覇特　テーブルホッケー	(知・技) 教師の支援を受けながら、ボールを握って投げる、足を動かし蹴る、スイッチ機器や道具マシーンなどを使って指示に従って手を動かす、押すなどしてボールを飛ばすことができる。 (思･判･表) ゲームをすることでの楽しさや感じたことを表情や声出し、体の部位を動かし表現することができる。 (主学) 的に当てようと自らボールや道具を握る、動かすなどしたり、勝敗や結果を意識する表情が見られる。

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程Ｂ類型）　職業科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
52	Ⅱ課程Ｂ類型　３名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技）教師とのやりとりや活動の中で、身近な人々や社会及び自然との関わりに気付くことができる。（小生活１段階） (思判表力)教師や級友など身近な人々との関わりや、身の回りの社会及び自然との関わりの中で、自分の気持ちや感情を表情や発声等で表現することができる。（小生活１段階） (学･人)よりよい将来の社会生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	52	「あいさつをしよう」 年間を通して扱う	(知及技）場面ごとの基本的なあいさつを理解する。 (思判表力)教師からのあいさつに合わせて、発声や表情、手の動きで応えている。 (学･人)あいさつの場面で自らあいさつをしようとしている。	「あいさつをしよう」 ○先生からのあいさつに応答する ○場面ごとのあいさつを覚える ○いろいろな人にあいさつをする	(知・技）基本的なあいさつを理解し、選択することができる。 (思･判･表)教師からのあいさつに対して、発声や表情、手の動き等で応えている。 (主学)適切な場面で自ら発声や表情等であいさつを表現している。
	10	「働くことの喜びを知ろう」①	(知及技）作業の内容や手順を理解し、教師の支援を受けながら取り組むことができる。 (思判表力)土や植物の感触を確かめ、好き嫌いを表現している。 (学･人)自ら手を動かしたり、声を出すなどして作業に取り組もうとしている。	「植物を育てよう」 ○鉢に土を入れて植物を植える ○水や肥料を与えながら観察する ○植物の匂いや感触を確かめる	(知・技）教師の説明を聞いて次の作業で使用する道具等を視線や手の動きで選択し、教師の支援を受けながら作業に取り組んでいる。 (思･判･表)土や植物の匂いや感触等に対して、表情や発声、ジェスチャー等で好き嫌いを表現している。 (主学)教師の支援を受けながら、自ら手を動かしたり、声を出すなどして作業に取り組もうとしている。
	10	「働くことの喜びを知ろう」②	(知及技）作業の内容や手順を理解し、教師の支援を受けながら取り組むことができる。 (思判表力)接客で必要な基本的なやりとりを、視線や手の動き、発声等で表現している。 (学･人)自ら手を動かしたり、声を出すなどして作業に取り組もうとしている。	「販売実習」 ○販売する商品を作成する ○作成した商品を販売する	(知・技）教師の説明を聞いて次の作業で使用する道具等を視線や手の動きで選択し、教師の支援を受けながら作業に取り組んでいる。 (思･判･表)視線や手の動き、発声、ICT機器等の活用等で、接客の基本的なやりとりを表現している。 (主学)教師の支援を受けながら、自ら手を動かしたり、声を出すなどして作業に取り組もうとしている。
2学期	17	「働くことの喜びを知ろう」③	(知及技）作業の内容や手順を理解し、教師の支援を受けながら取り組むことができる。 (思判表力)必要な物品を選択することができる。 (学･人)自ら手を動かしたり、声を出すなどして作業に取り組もうとしている。	「お手伝いをしよう」 ○消耗品を確認して届ける ○ゴミを回収してゴミ捨て場にもっていく	(知・技）教師の説明を聞いて次の作業で使用する道具等を視線や手の動きで選択し、教師の支援を受けながら作業に取り組んでいる。 (思･判･表)必要な消耗品を視線や手の動き、発声等で選択することができる。 (主学)教師の支援を受けながら、自ら手を動かしたり、声を出すなどして作業に取り組もうとしている。
2学期 3学期	15	「情報機器を活用し、表現しよう」	(知・技）教師の支援を受けながら情報機器等に触れ、返事や挨拶をしている。 (思･判･表)情報機器等で音楽や動画を視聴した際に好き嫌いを表情等で表現している。 (主学)教師の支援を受けながら、自ら情報機器に触れ、操作しようとしている。	「情報機器を活用し、表現しよう」 ○タブレットでお返事をする ○タブレットで音を鳴らす ○タブレットで写真を撮る ○パソコンとプリンタで名刺を作る	(知・技） 教師の支援を受けながら適切なタイミングで情報機器に触れ、操作することができる。 (思･判･表） 情報機器等による音楽、動画視聴に対して、表情や発声等で好き嫌いを表現している。 (主学） 教師の支援を受けながらタブレット等の情報機器に自ら手を動かして触れようとしている。

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　２～３年（Ⅱ課程B）　家庭科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	２～３学年　３名		

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)体験的な活動を通して、家庭の中の自分の役割に気づき、家庭生活に必要な知識・技能を身につける。 (思判表力)家庭生活の中から課題を見いだして、身近な出来事や学習したことを伝えるなど、生活経験を広げる。 (学･人)身近な人々とのやりとりや活動を通して、家庭生活の望ましい態度や習慣について考える。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	5	「自分の成長と家族」	(知及技)人間が誕生してから現在に至るまでを、映像を通して気づくことができる。 (思判表力)自分の過去の写真を見ながら、成長し、変化していることを伝えることができる。 (学･人)教師や身の回りの人に気づき、身振りや表情で自分のことを表現することができる。	・今年で高校〇年生、〇歳になって ・私と家族	(知･技)自分の成長の振り返りを通して、映像に目を向けることができる。 (思･判･表)自分の過去の写真を見ながら、成長し、変化していることを周りの人に伝えている。 (主学)教師や身の回りの人に気づき、身振りや表情で自分のことを表現する。
	5	「歯みがき習慣」	(知及技)歯みがきを習慣的に行う中で、簡単な身辺処理に気づき、教師と一緒に行うことができる。 (思判表力)清潔に過ごせるように、歯みがきや洗面を受け入れることができる。 (学･人)習慣化することで楽しみを見つけることができる。	・清潔にしよう	(知･技)歯みがきを行う中で、簡単な身辺処理に気づき、教師に協力することができる。 (思･判･表)歯みがきや洗面を受け入れようとしている。 (主学)習慣化することで、清潔で過ごせることの気持ち良さを表情や顔の動きで表現する。
	5	「涼しさを感じよう」	(知及技)教師や友だちと一緒に製作の楽しさを体験することができる。 (思判表力)ペットボトル風鈴を作ることで、暑い夏を涼しく感じ、生活を豊かにしようとすることができる。 (学･人)作った作品を学校裏門沿いのゆいまーる通りに飾ってもらうことで、身の回りの社会に気づくことができる。	・ペットボトル風鈴	(知･技)教師や友だちと一緒に製作の楽しさを体験することができる。 (思･判･表)ペットボトル風鈴を作ることで、暑い夏を涼しく感じ、生活を豊かにしようしている。 (主学)学校裏門沿いのゆいまーる通りに飾ってもらうことで、作った作品に気づく。
2学期	5	「おしゃれ大会」	(知及技)雑誌の中から好きな衣類のスタイルを選び、実際に着替えを行いおしゃれを楽しむことができる。 (思判表力)ＴＰＯに合った服装があることに気づくことができる。 (学･人)好きな服装や衣類について学び楽しく参加しようとする。	・写真や動画を使おう	(知･技)教師と一緒に好きなスタイルや着替えを行い、おしゃれを楽しむことができる。 (思･判･表)ＴＰＯに合った服装があることに、視線や表情で伝えようとしている。 (主学)好きな服装を選んで教師や友だちと楽しむことができる。
	5	「調理体験」 「小物製作」	(知及技)生活の身近にある簡単な焼き菓子を作りながら、調理工程の一部を担当し、自分で作ろうとすることができる。ペットボトルキャップを使用し、教師と一緒に完成を目指してカード立てを作成することができる。 (思判表力)いろいろな道具や材料に触れ、手の感触やにおいを感じ、できあがる楽しみを期待することができる。 (学･人)ものづくりを通して、友だちの作品を鑑賞することができる。	・調理実習 ・お菓子作り ・準備、片付け ・製作活動	(知･技)生活の身近にある焼き菓子を作り、調理工程の一部を自分で担当することができる。ペットボトルキャップを使用し、教師と一緒にカード立てを完成させる。 (思･判･表)いろいろな道具や材料に触れ、作る工程やできあがる楽しみを期待しようとしている。 (主学)友だちの作品を鑑賞することで、周りに興味を持つことができる。
3学期	5	「買い物学習」	(知及技)品物を選んでレジまで持っていく、店の人に金銭を渡す、品物を袋に入れるなどの体験をすることができる。 (思判表力)身の周りの生活の中で、金銭の扱いに関心を持つことができる。 (学･人)買い物を通して、人との関わりを楽しむことができる。	・お金の扱い方 ・買い物のロールプレイ	(知･技)体験活動を通して、買い物学習の大切さを感じることができる。 (思･判･表)身の周りの生活の中で、金銭の扱いに関心を持ち、友だちと関わろうとしている。 (主学) 何を買おうか、いくらかなど教師と一緒に考えて取り組むことができる。
	5	「ぽかぽか足湯、手湯」	(知及技)教師の働きかけを受け入れ、楽しさや気持ち良さを感じることができる。 (思判表力)気温や温度によって、リラックスした状態を保ち、表情や身体の動きで伝えることができる。 (学･人)安定した気持ちで身体を委ねたり動かしたりすることができる。	・足湯、手湯	(知･技)足湯や手湯で、教師の働きかけを受け入れ楽しさや気持ち良さを感じる。 (思･判･表)気温や温度によって、リラックスした状態を保ち、表情や身体の動きで伝えようとしている。 (主学)安定した気持ちで、身体を委ねたり動かしたりして表現することができる。

留意点 引継ぎ等	

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程B）　外国語　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
10	Ⅱ課程B類型　３名		音楽動画・絵本・スライド・歌・映画　等

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気づき、外国語の音声に慣れ親しむようにする。（小外国語活動） (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。（小外国語活動） (学・人)外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。（小外国語活動）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	1	「英語にふれよう」①	(知及技) ALTが教室に来ることや英語で話していることを受け入れることができる。 (思判表力)授業に来たALTに注目したり声を出してあいさつすることができる。 (学･人)英語の授業開始前から表情や手足の動きで期待感を表現する。	「ALTのお話を聞こう」 〇ALTの自己紹介やみんなへの質問などのやりとり	(知・技) 英語と日本語を両方を聞いて内容の確認ができる。 (思･判･表)ALTの方向に視線を向けたりあいさつしようとしている。 (主学)英語の授業に対する期待間を表情や手足の動きなどで表現する。
	1	「英語の歌を聞こう」①	(知及技) 英語の歌を聞いてリズムや音の響きを楽しむことができる。 (思判表力)好みの英語の歌について表情や体の動きや発声で表現できる。 (学･人)英語の歌を聞くことに期待したり好みの歌を見つけることができる。	「英語の歌 Hello song、If you happy、Babe Shark ほか」 〇英語の歌、日本語でもおなじみのメロディーの歌、いろんなジャンルからの英語の歌を聞く	(知・技) 英語を聞いたり動画に目を向けることができる。 (思･判･表)歌によって表情を変える・手や足を動かす・声を出すなどの反応がある。 (主学) 先生が歌や動画を準備している時に注目したり期待の表情を見せる。
	2	「英語で聞いて合図しよう」①	(知及技) 日常生活のことや学校行事など身近な事柄について注目して見聞きしようとする。 (思判表力)ALTからの働きかけに対して選択したものなどを表情や体の動きや声などで応じることができる。 (学･人)相手の方向を見たり近づいた時に期待する表情を見せる。	「身近なできごと」 〇学校行事や季節の行事や食べ物など身近な事物について話す	(知・技) 身近にあったできごとや行事について聞いたり話し手に目を向けることができる。 (思･判･表)ALTからの働きかけに対して選択したものなどを表情や体の動きなどで応じることができる。 (主学)話し手の動きを目で追ったり近づいた時に表情を変える。
2学期	2	「外国の文化・行事にふれよう」	(知及技) 外国の文化や行事に関する本や動画に目を向けて話を聞くことができる。 (思判表力)外国の文化や行事について楽しいやこわいなど感じたことを声・表情・体の動きで伝えることができる。 (学･人)外国の文化や行事について学び楽しく参加しようとする。	「ハロウィン」「クリスマス」 〇ハロウィンやクリスマスのはじまりのお話を聞いたり装飾などを楽しむ	(知・技) ハロウィンやクリスマスに関する絵本や動画に視線を向けたり話を聞くことができる。 (思･判･表)絵本や動画を見て声を出したり表情を変えたり手や足を動かすなどの反応がある。 (主学)ハロウィンの仮装やクリスマスの装飾を選んで友達や先生と楽しむことができる。
	2	「英語にふれよう」②	(知及技) ALTが教室に来ることや英語で話していることを受け入れることができる。 (思判表力)授業に来たALTに注目したり声を出してあいさつすることができる。 (学･人)英語の授業開始前から表情や手足の動きで期待感を表現する。	「ALTのお話を聞こう」 〇ALTの夏休みのできごとやみんなへの質問などのやりとり	(知・技) 英語と日本語を両方を聞いて内容の確認ができる。 (思･判･表)ALTの方向に視線を向けたりあいさつしようとしている。 (主学)英語の授業に対する期待間を表情や手足の動きなどで表現する。
3学期	1	「英語の歌を聞こう」②	(知及技) 英語の歌を聞いてリズムや音の響きを楽しむことができる。 (思判表力)好みの英語の歌について表情や体の動きや発声で表現できる。 (学･人)英語の歌を聞くことに期待したり好みの歌を見つけることができる。	「英語の歌 Under the Spreading Chestnut Tree ほか」 〇英語の歌、日本語でもおなじみのメロディーの歌、いろんなジャンルからの英語の歌を聞く	(知・技) 英語を聞いたり動画に目を向けることができる。 (思･判･表)歌によって表情を変える・手や足を動かす・声を出すなどの反応がある。 (主学) 先生が歌や動画を準備している時に注目したり期待の表情を見せる。
	1	「英語で聞いて合図しよう」②	(知及技) 日常生活のことや学校行事など身近な事柄について注目して見聞きしようとする。 (思判表力)ALTからの働きかけに対して選択したものなどを表情や体の動きや声などで応じることができる。 (学･人)相手の方向を見たり近づいた時に期待する表情を見せる。	「身近なできごと」 〇学校行事や季節の行事や食べ物など身近な事物について話す	(知・技) 身近にあったできごとや行事について聞いたり話し手に目を向けることができる。 (思･判･表)ALTからの働きかけに対して選択したものなどを表情や体の動きなどで応じることができる。 (主学)話し手の動きを目で追ったり近づいた時に表情を変える。

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程Ｂ類型）　情報科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
37	Ⅱ課程Ｂ類型　3名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 教師の支援を受けながら情報機器等の初歩的な操作の仕方を知る。（中職業分野１段階） (思判表力) 情報機器に触れ、体験したことなどを他者に表現することができる。（中職業分野１段階） (学･人) 身近にある情報技術活用の体験を通して、情報社会に関わろうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期 2学期 3学期	37	「情報機器を活用し、表現しよう」 年間を通して扱う	(知及技) 教師の支援を受けながら情報機器等に触れ、返事や挨拶をしている。 (思判表力) 情報機器等で音楽や動画を視聴した際に好き嫌いを表情等で表現している。 (学･人) 教師の支援を受けながら、自ら情報機器に触れ、操作しようとしている。	「情報機器を使おう」 〇朝の会や帰りの会の司会、授業の挨拶をタブレット等で行う。 〇タブレット等で好きな画像や音楽、動画を選び、視聴する。 〇タブレット等のカメラ機能で写真や動画の撮影を行う。	(知・技) 教師の支援を受けながら適切なタイミングで情報機器に触れ、操作することができる。 (思･判･表) 情報機器等による音楽、動画視聴に対して、表情や発声等で好き嫌いを表現している。 (主学) 教師の支援を受けながらタブレット等の情報機器に自ら手を動かして触れようとしている。

留意点 引継ぎ等	

令和　5年度 高等部　2～3年（Ⅱ課程Ｂ）　道徳科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
22	高等部2～3年3名		

年間目標	○基本的な生活習慣の意義や大切さを理解し、進んで望ましい生活習慣を身につけようとする意欲をもつ。 ○よいことよくないことを判断し、してはならないことをしないことや、社会生活上の決まりを守ろうとする意識をもつ。 ○命の大切さに気づき、自然や美しいものに感動する心をもつ。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容
1～3学期	22	個性の伸長	・自分なりにしたいことに取り組み、自分でできたと実感したり達成感を味わうことができる	校舎内移動 制作活動 楽器演奏
		友情、信頼	・周りの教師や友達に興味・関心を持ち、自ら関わろうとしたり、遊ぼうとしたりすることができる	朝の会や帰りの会、学習活動において友達と関わること
		規則の尊重	・人と過ごすために約束や決まりがあることや、その大切さに気づくことができる	図書館の利用 学級レク・ゲーム
		生命の尊さ	・身近な生き物に気づき、親しみを持つことができる	身近な動植物を見たり香りを嗅いだり触れたりすること

留意点 引継ぎ等	

令和 5 年度 高等部　２～３年（Ⅱ課程Ｂ）　特別活動　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	Ⅱ課程Ｂ類型 （２年１名、３年２名）		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) ・基本的な生活習慣、学校生活の決まり、社会生活におけるルールを理解し、実践することができる。 (思判表力) ・様々な集団活動において、教師や友人と助け合ったり、進んでコミュニケーションを図ったり、協働したりすることができる。 (学･人) ・多様な他者の価値観や個性を受け入れ、仲良く活動したり、よりよい人間関係を築こうとしたりすることができる。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期（10）	(通年)6	個人目標を決めよう	・ 各学期の目標を立て、充実した学校生活が送ることができる。	・目標を決める(キーワード) ・掲示物を作成し、発表する。	・目標やキーワードに対して頷きや表情等で反応しようとしている。 ・教師と一緒に掲示物作成に取り組もうとしている。
	2	新入生歓迎会	・教師や友達と一緒に１年生の入学を祝うことができる。	・１年生の紹介 ・２，３年生の自己紹介 ・ゲーム	・教師と一緒に自己紹介で発声、表情やスイッチ操作による音声出力に参加しようとしている。
	2	遠足	・校外の活動で施設を利用することができる。	・福祉タクシーの利用 ・施設の見学体験	・校外における集団活動に、教師や友達と一緒に参加しようとしている。
	(通年)3	児童生徒総会 創立記念日集会 生徒会役員選挙	・生徒会役員の話を聞いたり、教師や友達と交流したりして、児童生徒会活動へ参加できる。 ・学校のあゆみについての話を聞き、創立記念日を祝うことができる。 ・役員への立候補や立会演説、投票などの活動を通して、児童生徒会活動へ参加できる。	・児童生徒総会への参加 ・創立記念日集会への参加 ・児童生徒会役員選挙への参加(立候補及び選挙活動、選挙管理委員活動、投票など)	・生徒会役員の話を聞いたり、教師や友達と交流したりして、児童生徒会活動へ参加しようとしている。 ・創立記念日集会に参加し、話を聞こうとしている。 ・立候補や選挙活動、選挙管理委員活動、投票のいずれかの活動に教師と一緒に参加しようとしている。
	2	平和月間について	・戦争の様子について知り、平和の大切さ、今生きていることの喜びについて知る。	・戦争に関する本や紙芝居の読み聞かせや動画鑑賞	・本や紙芝居の読み聞かせ、動画鑑賞に参加しようとしている。
	(通年)4	地域の高校生との交流 「沖縄工業高校」	・身近な地域の高校生を知り、仲良く活動することができる。	・自己紹介 ・ゲームやレクなどへの参加	・教師と一緒に自己紹介で発声、表情やスイッチ操作による音声出力に参加しようとしている。 ・地域の高校生と一緒に活動に参加しようとしている。
2学期（18）	4	自主火災避難訓練 合同地震津波避難訓練	・火災や地震等の情報を聞き、教師と一緒に安全に避難することができる。	・火災、地震に関する放送を聞く ・安全に避難する	・教師と一緒に放送を聞き、いつもと違う様子を感じている。 ・教師と一緒に落ち着いて避難しようとしている。
	2	読書月間について	・読み聞かせなどを通して、本に興味を持つことができる。	・本や紙芝居の読み聞かせ	・読み聞かせなどを通して、本に興味を示そうとしている。
	6	那覇特祭に向けて	・自分の役割を知り、教師や友達と一緒に練習に参加することができる。	・期日や場所を知る ・発表内容を教師と一緒に決め、練習する ・本番での発表 ・発表動画での振り返り	・教師と一緒に発表に参加しようとしている。 ・保護者の前で発表しようとしている。
3学期（7）	2	３年生を送る会	・卒業する３年生の門出を教師や友達と一緒に祝うことができる。 ・後輩や教師に感謝の気持ちを伝えることができる。	・３年生のあいさつ ・先輩への贈る言葉 ・レク	・教師と一緒に自己紹介で発声、表情やスイッチ操作による音声出力に参加しようとしている。 ・学校生活の終わりが分かり、いろいろな方法で発出しようとしている。
	2	１年を振り返って	・１年間を振り返り、自分の成長や進級や卒業することを知ることができる。	・スライドショーによる授業、行事の振り返り	・写真や動画を鑑賞し、取り組んできたことや楽しかったことなどを、教師と一緒に自分なりの方法で表現しようとしている。

留意点 引継ぎ等	

令和5年度 高等部　２～３年（Ⅱ課程B）　総合的な探求の時間　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	高２～３年３名	ⅡB担当者３名	

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）　活動に主体的に取り組むことで、学ぶ楽しさを感じることができる。 （思判表力）　課題解決に向けて選択したり自分の気持ちを表現できる。 （学・人）　体験的活動を通して､興味・関心を広げ、豊かな心を育てる。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	5	進路オリエンテーション 個人目標	（知及技）１年間の進路の学習についての流れを確認することができる。 （思判表力）教師と一緒に個人目標を確認して決めることができる。 （学・人）学習活動に対し興味・関心を持ってとりくむことができる。	○進路学習に関する活動の流れをスライドやチャートで見る。 ○先輩たちの活躍を知る。 ○個人目標をたてる。	（知・技）進路学習についてスライドに目を向け教師の説明を聞こうとしている。 （思・判・表）自分の頑張りたいことを教師に伝えようとしている。 （主学）１年間の進路学習について知り、興味・関心を持って取り組もうとしている。
	22	校内実習	（知及技）模擬事業所活動をとおして仲間と一緒に作業や余暇活動を楽しむことができる。 （思判表力）活動内容の話し合いに参加し自分の考えを伝えることができる。 （学・人）活動をとおして将来について興味・関心を持つことができる。	○模擬事業所の活動 話し合い活動、作業学習、レク、振り返り ※活動の前後に事前・事後学習	（知・技）３日間の実習を体調を整えて参加できる。 （思・判・表）活動内容を知り、やってみたいことや好きなことなど自分の考えを伝えようとしている。 （主学）模擬事業所の体験を通して将来への楽しみや期待感を表そうとしている。
1・2学期	8	交流学習	（知及技）他校の友達との交流を楽しむことができる。 （思判表力）交流で自分の気持ちを表現・伝えることができる。 （学・人）交流をとおして人と関わることへの興味・関心を持つことができる。	○沖縄工業高校との交流会 ※活動の前後に事前・事後学習	（知・技）初めて会う友達と対面して一緒に活動を楽しもうとしている。 （思・判・表）レクやゲームなどの交流をとおして楽しさや自分の気持ちを周囲に伝えようとしている。 （主学）交流をとおして人と関わることへの興味・関心を表そうとしている。

留意点 引継ぎ等	

令和 5 年度 高等部　1～3年（　Ⅱ課程C　）　国語科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
110	高等部１年　３名 高等部２年　２名 高等部３年　７名		副教材 絵本「わたしのワンピース」「おおきなかぶ」「へいわってすてきだね」「にじいろのさかな」 パネルシアター「ひなまつり」「せつぶん」など

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。（小１段階） (思判表力)言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする（小１段階） (学･人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	70	「身近な人からの話しかけに気付き、できる方法で応答しよう」 「名前を呼ばれたり、目の前に提示された名前に気付き、応じよう」 年間を通して扱う	(知及技) 先生の言葉に注意を向けることができる。 (思判表力)自分の名前の文字の形に親しみをもち表情等で応じようとする。 (学･人)先生の言葉かけに応じて返事をしようとしている。	「先生の話を聞こう」 ○朝の会や授業時の呼名の返事 ○教室内外の先生方とのあいさつや関わり	(知・技) 言葉かけに対して目線を向けたり呼吸を整えようとしている。 (思･判･表)先生の言葉に身体や目で応じようとしている。 (主学)覚醒した状態で先生の言葉を聞こうとしている。また声を出したり表情を変えたりしようとしている。
	10	絵本の読み聞かせを聞こう①	（知及技）身近な物の名前を聞くことができる。 （思判表力）読み聞かせを聞いたとき、目線を向けたり表情を変えたりして言葉を受け止めようとする。 （学・人）読み聞かせを聞いたとき、声に出したり身体を動かそうとしている。	「おはなしを聞こう」 ○目の前に提示された絵本に注目する。 ○絵本に登場する事物に触れたり嗅いだりする。	（知・技）先生の言葉かけを聞き、表情を変えたり目線を向けたりできる。 （思･判･表）読み聞かせを聞いたとき、目線を向けたり表情を変えたりして言葉を受け止めようとしている。 （主学）読み聞かせを聞いたとき、声に出したり身体を動かしたりしている。
	3	手紙をかこう①	(知及技) 身近な人の名前を聞くことができる。 (思判表力)教師の言葉かけを聞いて、手紙を書く相手のことを想像し、表情で伝えようとする。 (学･人)手添えで筆記具を持ち、手紙を書こうとしている。	「母の日、父の日、暑中見舞いの手紙をかこう」 ○筆記具を持ち、文字を書く ○ポストに投函する ○「ありがとう」等、気持ちを伝える言葉を聞く	（知・技）先生の言葉かけを聞き、表情を変えたり目線を向けたりできる。 （思･判･表）先生の言葉かけを聞き、身体や目で応じようとしている。 (主学)覚醒した状態で活動に参加できる。緊張せずに筆記具を持ち、書くことができる。
2学期	9	絵本の読み聞かせを聞こう②	（知及技）身近な物の名前を聞くことができる。 （思判表力）読み聞かせを聞いたとき、目線を向けたり表情を変えたりして言葉を受け止めようとする。 （学・人）読み聞かせを聞いたとき、声に出したり身体を動かそうとしている。	「おはなしを聞こう」 ○目の前に提示された絵本に注目する。 ○読み聞かせ動画等、絵本以外のおはなしを聞く。 ○絵本に登場する事物に触れたり嗅いだりする。	（知及技）身近な物の名前や故郷の言葉（方言等）を聞くことができる。 （思判表力）読み聞かせを聞いたとき、目線を向けたり表情を変えたりして言葉を受け止めようとする。 （学・人）読み聞かせを聞いたとき、声に出したり表情を変えたり身体を動かそうとしている。
	8	手紙をかこう②（那覇特祭招待状、年賀状）	(知及技) 身近な人の名前を聞くことができる。 (思判表力)教師の言葉かけを聞いて、手紙を書く相手のことを想像し、表情で伝えようとする。 (学･人)手添えで筆記具を持ち、手紙を書こうとしている。	「那覇特祭案内状、年賀状をかこう」 ○ひらがなシールを使い、文字の形に触れる ○使いたい写真を見る、選ぶ ○「ありがとう」等、気持ちを伝える言葉を聞く	（知・技）先生の言葉かけを聞き、表情を変えたり目線を向けたりできる。 （思･判･表）先生の言葉かけを聞き、身体や目で応じようとしている。 (主学)覚醒した状態で活動に参加できる。緊張せずに文字に触れ、手紙を仕上げることができる。
3学期	5	絵本の読み聞かせ③	（知及技）身近な物の名前を聞くことができる。 （思判表力）読み聞かせを聞いたとき、目線を向けたり表情を変えたりして言葉を受け止めようとする。 （学・人）読み聞かせを聞いたとき、声に出したり身体を動かそうとしている。	「おはなしを聞こう」 ○目の前に提示された絵本に注目し、表情で伝える。 ○絵本に登場する事物に触れたり嗅いだりする。	（知及技）身近な物の名前や季節に応じた言葉を聞くことができる。 （思判表力）読み聞かせを聞いたとき、目線を向けたり表情を変えたりして言葉を受け止めようとする。 （学・人）読み聞かせを聞いたとき、声に出したり身体を動かそうとしている。
	5	文字に触れよう（書き初め、感謝の手紙）	(知及技) 身近な人の名前を聞くことができる。 (思判表力)教師の言葉かけを聞いて、手紙を書く相手のことを想像し、表情で伝えようとする。 (学･人)手添えで筆記具を持ち、手紙を書こうとしている。	「硬筆と毛筆の違いを感じよう」 ○筆記具を持ち、文字を書く ○筆圧の違いや筆の滑りを感じる ○「ありがとう」等、気持ちを伝える言葉を聞く	（知・技）先生の言葉かけを聞き、表情を変えたり目線を向けたりできる。 （思･判･表）先生の言葉かけを聞き、身体や目で応じようとしている。 (主学)覚醒した状態で活動に参加できる。緊張せずに筆記具を持ち、手紙を仕上げることができる。
留意点 引継ぎ等					

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程Ｃ）　社会科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	Ⅱ課程Ｃ類型　１２名		

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技）活動や体験の課程において自分自身、身近な人々、地域社会及び自然に触れ合うことで生活体験を深める。(小生活1段階) (思判表力)自分自身や身近な人々、地域社会及び自然と関わるなかで、その気持ちを表現する。(小生活1段階) (学･人)身近な人々、地域社会及び自然に関心を持ち自分の生活の中に活かすようにする。(小生活1段階)

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	4	「身近な場所と役割」	(知及技）学校には色々な施設があることに気付く。 (思判表力)学校の各施設の役割をイメージすることができる。 (学･人)学校の各施設を利用しようとする。	「保健室や図書室」 〇保健室や図書室の場所を確認する。 〇保健室や図書室の役割を知る。	(知及技）学校の各施設の名前を聞くことができる。 (思判表力)学校の各施設の場所や役割の説明を聞いて、表情や手足の動きで反応する。 (学･人)学校の各施設の場所へ、教師と一緒に行くことができる。
	4	「身近な人と役割」	(知及技）学校には色々な仕事があることに気付く。 (思判表力)学校で働いている人の役割をイメージすることができる。 (学･人)学校で働く人と関わろうとする。	「保健室や図書室」 〇保健室や図書室で働いている人を確認する。 〇保健室や図書室で働いている人の仕事を知る。	(知及技）学校の各施設で働く人の名前や仕事を聞くことができる。 (思判表力)学校の各施設で働く人やその仕事の説明を聞いて、表情や手足の動きで反応する。 (学･人)学校の各施設で働く人へ、教師と一緒にあいさつができる。
	3	「私に関わる人たち」	(知及技）家族や地域の人に関心をもつ。 (思判表力)家族や地域にいる人との関わりをイメージすることができる。 (学･人)家族や地域の人と関わろうとする。	「自分の家族や地域の人を」 〇家族を紹介する。 〇ゆいまーる通りを散策。	(知及技）家族の説明や地域の紹介を聞くことができる。 (思判表力)家族の説明や地域の紹介を聞いて、表情や手足の動きで反応する。 (学･人)地域の人を見かけたら、教師と一緒にあいさつができる。
2学期	8	「きまり」	(知及技）どんなきまりがあるか知ることができる。 (思判表力)なぜきまりがあるのかイメージすることができる。 (学･人)きまりを守ろうとする。	「学校のきまり」 〇学校でのきまり・約束を確認する。 「日常生活のきまり」 〇日常生活でのきまり・約束を確認する。	(知及技）学校のきまりについて聞くことができる。 (思判表力)学校のきまりや日常生活の説明を聞いて、表情や手足の動きで反応する。 (学･人)きまりについて教師と一緒に確認することができる。
	8	「社会の仕組み①」	(知及技）各地域の様子を知ることができる。 (思判表力)地域によって違いがあることをイメージすることができる。 (学･人)各地域について関心をもつ。	「地域の様子と自然」 〇自分の住んでいる地域や学校がある那覇市について調べよう 「内地の様子と自然」 〇修学旅行先の都道府県について確認しよう	(知及技）各地域の様子の説明を聞くことができる。 (思判表力)自分の住んでいる地域や修学旅行先の説明を聞いて、表情や手足の動きで反応する。 (学･人)地域のお祭りなどの動画を見て、期待の表情をする。
3学期	4	「社会の仕組み②」	(知及技）街にあるお店を知ることができる。 (思判表力)街にあるお店の種類をイメージすることができる。 (学･人)街にあるお店を利用しようとする。	「いろいろな店」 〇スーパーやコンビニついて確認しよう	(知及技）街にあるお店の説明を聞くことができる。 (思判表力)街にあるお店の説明を聞いて、表情や手足の動きで反応する。 (学･人)地域のお店の動画を見て、期待の表情をする。
	4	「公共施設」	(知及技）公共施設を知ることにができる。 (思判表力)公共施設の役割をイメージすることができる。 (学･人)公共施設を利用しようとする。	「公共施設の利用」 〇与儀公園について調べよう 〇与儀公園公園を散策しよう	(知及技）公共施設の説明を聞くことができる。 (思判表力)身近にある公共施設の説明を聞いて、表情や手足の動きで反応する。 (学･人)公共施設の場所へ、教師と一緒に行くことができる。

留意点 引継ぎ等	

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程C）　数学　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
90	Ⅱ課程C類型　12名		文部科学省著作教科書 「さんすう☆」

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)具体物に気付き指を指したり、つかもうとしたり、触ったり目で追ったりすることができる。 (思判表力)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、五感から具体物を捉えることができる。 (主学)自ら物を選ぶことができる。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	30	「好きなもの　ある・ない」 「さわってみよう」 「どこにある、かくれてる」 「自分マーク、友達マーク」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。 (学･人)算数の学習に関心をもって取り組むことができる。	「好きなもの　ある・ない」 ・好きなものみる ・好きなものをさわる 「さわってみよう」 ・片栗粉、砂や泥、水、粘土、スライム等に触ったり握ったりする	(知及技) 教師が提示するものに対して、指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする等の反応をすることができる。表情や体の一部を動かして反応することができる。 (思判表力) 教師が提示するものに対して、音や視覚、触感等から反応することができる。 (主学)身の回りのものに表情や体の一部を動かして応じることができる。また教師が何かを提示することに対して期待や緊張を示す。
2学期	40	「好きなもの　ある・ない」 「さわってみよう」 「どこにある、かくれてる」「自分マーク、友達マーク」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。 (学･人)算数の学習に関心をもって取り組むことができる。	「好きなもの　ある・ない」 ・好きなものみる ・好きなものをさわる 「さわってみよう」 ・片栗粉、砂や泥、水、粘土、スライム等に触ったり握ったりする	(知及技) 教師が提示するものに対して、指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする等の反応をすることができる。表情や体の一部を動かして反応することができる。 (思判表力) 教師が提示するものに対して、音や視覚、触感等から反応することができる。 (主学)身の回りのものに表情や体の一部を動かして応じることができる。また教師が何かを提示することに対して期待や緊張を示す。
3学期	20	「好きなもの　ある・ない」 「さわってみよう」 「どこにある、かくれてる」「自分マーク、友達マーク」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。 (学･人)算数の学習に関心をもって取り組むことができる。	「好きなもの　ある・ない」 ・好きなものみる ・好きなものをさわる 「さわってみよう」 ・片栗粉、砂や泥、水、粘土、スライム等に触ったり握ったりする	(知及技) 教師が提示するものに対して、指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする等の反応をすることができる。表情や体の一部を動かして反応することができる。 (思判表力) 教師が提示するものに対して、音や視覚、触感等から反応することができる。 (主学)身の回りのものに表情や体の一部を動かして応じることができる。また教師が何かを提示することに対して期待や緊張を示す。
留意点 引継ぎ等					

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程C）　理科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	Ⅱ課程C類型 15名		身近な生物・天気・I Pad　等

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）身近な自然や生き物の営みに気付き、それらを見たり体感することができる。 （思判表力）五感で感じた自然現象や生物の存在に対して反応として表現することができる。 （学・人）目の前で起きる現象や身近な生物に興味関心を示そうとする態度を養う。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	5	「身近な自然(春)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする。	・春の心地よい風と陽気を感じよう ・春の押し花作り ・身近にいる生物	（知及技）身近な自然や生き物の営みに気付き、それらを身体の感覚器官を通して体感することができる。 （思判表力）五感で感じた自然現象や生物の存在に対して表情の変化、目が動く、発声などの反応として表現することができる。 （学・人）目の前で起きる現象や身近な生物に手で触れたり対象物に視線を向けるなどの興味関心を示そうとする態度を養う。
	5	「雨と台風」	（知及技）台風前や梅雨によく見られる大雨で湿度の高い強風を体全体で感じることができる。 （思判表力）雨が降った時の、雨独特の匂いや雨音を聞いて瞬きや表情の変化などで反応を表現することができる。 （学・人）雨や強風などの気象変化に伴う現象に対し身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする。	・梅雨の天気 ・雨を感じよう ・台風前の強い風を感じよう ・雨水の流れ	
	5	「身近な自然(夏)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して拒否感無く、自身の五感で感じようとする	・夏の日差しを感じよう ・セミの鳴き声と肌触り ・身近にいる生物 ・ミストを感じよう ・氷でひんやり	
2学期	5	「試してみよう①」	（知及技）様々な取り組みで使用する教材や道具に触れて、支援を受けながら実験に取り組むことができる。 （思判表力）実験の結果を受けて瞬きや表情の変化などで反応を表現することができる。 （学・人）実験の取り組みの中で目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。	・自然のスタンプ ・バナナに絵を描こう ・シャボン玉を飛ばそう ・スライム作り ・清涼体験	
	5	「身近な自然(秋)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする	・秋を見つけよう ・秋を感じよう ・落ち葉で作品作り ・身近にいる生物 ・焼き芋体験	
3学期	5	「試してみよう②」	（知及技）様々な取り組みで使用する教材や道具に触れて、支援を受けながら実験に取り組むことができる。 （思判表力）実験の結果を受けて瞬きや表情の変化などで反応を表現することができる。 （学・人）実験の取り組みの中で目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。	・静電気を体感 ・風の力を感じよう(凧あげ) ・空気を飛ばそう(空気砲) ・足湯体験	
	5	「身近な自然(冬～春)」	（知及技）校内に生息する生物を身近で観察したり、実際に手に取って五感で感じることができる。 （思判表力）季節に見られる草花を採取して、それらを利用して季節のイメージを表現できる。 （学・人）身近な生き物や自然現象に対して身体の各部を動かしながら、自身の五感で感じようとする	・冬を感じよう ・落ち葉で作品作り ・身近にいる生物 ・桜を見に行こう	

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　１～３年（　Ⅱ課程C）　音楽科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
82	Ⅱ課程C類型　12名		音楽☆～☆☆☆☆☆

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）音や音楽に注意を向けて気付き、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽作りにつながる技能を身に付ける。（小１段階） (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に関心や興味をもって聴くことができる。（小１段階） (学･人)教師と一緒に音楽活動する楽しさを感じることができる。（小１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	36	「身近な音・音楽や季節・行事の歌に親しもう」 （年間を通して扱う）	(知及技）音や音楽に気付き，自分なりに表そうとすること。 (思判表力)音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもつ。 (学･人)音楽活動を教師と一緒に楽しむ。	「学校生活での音や音楽」 〇朝の歌、帰りの歌等、毎日のルーティンの音楽に注意を向ける。 〇授業開始の音や合図の音に気付く。　他	(知・技）音や音楽に気付き，自分なりに表そうとしている。 (思･判･表)音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもっている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
	9	「雨の音って、どんな音？」	(知及技）身近な人の演奏に触れ好きな音色や楽器の音を見付ける (思判表)演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴くこと (学・人)進んで音や音楽に関わる	「雨の音を鳴らしてみよう」「あめふりすいぞくかん」（おんがく☆☆） 「にじ」（おんがく☆☆☆）他 〇音の「違い」に興味・関心をもって気付く	（知・技）好きな音色や楽器の音を見付け、自分なりに表そうとしている。 （思・判・表）演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴いている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
	9	「夏の歌で表現しよう」	（知及技）音や音楽を感じて声や楽器の音を出す技能 （思判表）音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとすること （学・人）進んで音や音楽に関わる	「はなび」「うみ」（おんがく☆）他 〇花火や海のイメージが持てるよう、イラスト、映像に注目したり布遊びをしたりする。	（知・技）音や音楽を感じて、声や楽器の音を出そうとしている。 （思・判・表）音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
2学期	9	「沖縄の音楽を聴こう、触れよう、感じよう」	（知及技）音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，音や音楽を聴いて，自分なりの楽しさを見付けようとすること。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと	「赤田首里殿内」（おんがく☆☆）「エイサー」（音楽☆☆☆☆☆）　他 〇沖縄の楽器や方言に触れながら、手遊びや音色を楽しむ。	（知・技）音や音楽を聴いて、楽しいと感じたときの自分なりの表現ができる。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことができる。
	9	「秋の音楽を楽しもう」 「みんなが主役、クリスマス音楽会」	（知及技）音や音楽を感じて体を動かす技能 （思判表）聴こえてくる音や音楽に気付くこと。 （学・人）進んで音や音楽に関わる	「やきいもぐーちーぱー」（おんがく☆☆）「虫のこえ」（おんがく☆☆☆）「もみじ」（音楽☆☆☆☆）、「クリスマスソング」	（知・技）音や音楽を感じて体を動かそうとしている （思・判・表）聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 （主学）進んで音や音楽に関わろうとしている
3学期	5	「お正月、冬の音楽」	（知及技）音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，音や音楽を聴いて，自分なりの楽しさを見付けようとすること。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと	「春の海」（音楽☆☆☆☆☆）、もちつき（おんがく☆☆）、「十二支の歌」	（知・技）音や音楽を聴いて，自分なりの楽しさを表現することができる。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことできる
	5	「1年間の音楽～振り返り」「卒業式の歌」	（知及技）音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，音や音楽を聴いて，自分なりに表そうとすること。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと	1年間の振り返り 「卒業のうた」	（知・技）音や音楽を聴いて，自分なりに表そうとしている。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことができる。

留意点 引継ぎ等	

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程C）　美術　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
82	Ⅱ課程C類型 12名		絵本・スライド・歌・絵画や創作物見本　等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）形や色に気付き、材料や用具に触れる。（小１段階ア） （思判表力）身の回りの自然物やいろいろな素材に触れながら、かく、切る、ぬる、はるなどをする。（小1段階イ） （学・人）表したり見たりする活動に、進んで取り組もうとする態度を養う。（小1段階ウ）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	82	「いろんな色と感触」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）手や指、絵筆で描いたり、色紙をちぎったり貼ったりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・うた：「どんな色が好き？」 ・いろんな色のスライムに触れる ・描く、塗る、貼る ・モダンテクニック	（知及技）視線を向ける、目を開ける、瞬きをする、表情に変化がある、手や指が動く、頬や口元に動きがある、鼻をピクピクさせ、匂いを感じ取る、音や振動の変化など、感触や色、形に気がつく、意識を向けている。道具に触れたり、支援を得て使う。色や道具を選ぶ。 （思判表力）身の回りの物やいろいろな材料に触れて、描いたり、塗ったり、垂らしたり、にじませたり、染めたり、ちぎったり、握ったり、貼ったり、こねたり、のばしたり、丸めたり、潰したりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。
		「絞り染め」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）布を握ったり、紐で絞ったり、布を染料で染めたりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・布の感触を楽しみながら絞りを入れる ・染める ・できあがりを鑑賞する	
		「写真を撮影しよう」	（知及技）スイッチ機器を使って写真撮影をする。 （思判表力）撮影する対象に視線を向けて見たり、触れたりする。光や風等、撮影場所の環境の変化を感じとる。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）一連の活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・スイッチ機器を活用して、写真撮影をする ・気に入った写真を印刷する ・校内に展示し、鑑賞する	
2学期		「版画制作」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）いろいろな素材を貼ったり、版を彫るなどして、凹凸をつけたり、絵筆やローラーで絵の具を塗ったり、版を刷り取ったりする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。	・いろいろな素材に触れる ・素材を貼り付ける ・鉛筆などで溝を掘る ・版に色をのせる ・用紙に刷り取る	
		「紙粘土工作」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。 （思判表力）手や指、足を使って、粘土に触れたり、こねたり、伸ばしたり、ちぎったり、丸めたり、潰したりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・粘土に触れて感触を楽しむ ・こねて色を混ぜる ・型抜きをする ・丸めたり、伸ばしたりする ・形を作る	
3学期		「墨で描こう」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）筆やスポンジ、ビー玉、スイッチ機器等を活用して、描いたり、流し込んだり、垂らしたり、にじませたりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・墨の香りや色を楽しむ ・絵筆やスポンジ、ビー玉など、いろいろな道具を活用して描く ・流し込んだり、垂らしたり、にじませたりする	
		「思い出のフォトフレーム制作」	（知及技）いろいろな材料・道具に触れて、感触や色を感じ取る。色や道具を選ぶ。 （思判表力）絵筆やスポンジで色を塗ったり、飾りを貼り付けたりする。表したいことを考えて、発想や構想をする。 （学・人）制作活動を通して、目を開いたり、指や腕を動かす、視線を向けるなど、興味関心を示す。進んで制作活動に取り組もうとする。	・フレームの大きさや形を選ぶ ・思い出に残る写真を選ぶ ・色を塗ったり、飾りを貼り付けて装飾する	

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　１～３年（　Ⅱ課程C）　保健体育科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
70	Ⅱ課程C類型　１１名		ボール遊びや水遊び等の動画 （パワーポイント）

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技）教師と一緒に楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。（小１段階） (思判表力)体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるにする。（小１段階） (学･人)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。（小１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	70	G　保健 年間を通して扱う	(知及技）教師と一緒に、うがいなど健康な生活に必要な事柄ができる。 (思判表力)健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えることができる。 (学･人)	○手洗い ○排泄等	(知・技）教師と一緒に手拭き等をする中で、手を動かしたり脱力したりして手拭きに協力しようとしている。 (思･判･表)教師と一緒に手拭き等を行う中で、快・不快の感情を表情や発声等で周りに伝える事ができる。 (主学)教師の指示や合図を聞いて、手を動かしたり目線を向けたりして手拭き等に協力できる。
	12	A　体つくり運動遊び	(知及技）教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすこと。 (思判表力)手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現すること。 (学･人)簡単な合図や指示に従って、体つくり運動遊びをしようとすること。	○バランスボール（のびのびとした動作、リズム運動） ○マット運動（横の揺れ、前後の揺れ運動） ○筋力トレーニング（ボールの上げ下ろし、タオルひき等）	(知・技） 教師の言葉かけや支援を受けて、手足の曲げ伸ばしや力を抜く等の身体運動ができる。 (思･判･表） 運動を行う中で、体を動かす楽しさや心地よさ、快・不快など感じたことを表情や発声等で周りに伝えることができる。 (主学） 教師の指示や合図を聞いて、手足を動かしたり目線を向けたりして体つくり運動遊びに取り組もうとしている。
	12	D　水遊び	(知及技）教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しくすること。 (思判表力)水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現すること。 (学･人)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとすること。	○背浮き、伏し浮きスイング（S字スイング） ○縦抱き移動 ○浮き具を使用した基本的な泳ぎや歩行 ○水を顔や頭にかける ○面付け	(知・技） 教師の言葉かけや支援を受けて、水中で体を動かしたり脱力してリラックスしたりすることができる。 (思･判･表） 水中での活動を行う中で、体を動かす楽しさや心地よさ、快・不快など感じたことを表情や発声等で周りに伝えることができる。 (主学） 教師の指示や合図を聞いて、手足を動かしたり目線を向けたりして水遊びに取り組もうとしている。
2学期	18				
	10	B　器械・器具を使っての遊び	(知及技）教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすこと。 (思判表力)器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現すること。 (学･人)簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとすること。	○トランポリン、エアートランポリン（上下の揺れ） ○ハンモック、ブランコ（前後左右の揺れ） ○マット（横まわり、重心移動運動）	(知・技） 教師の言葉かけや支援を受けて、体を動かしたり脱力してリラックスしたりして揺れを感じることができる。 (思･判･表） 運動を行う中で、体を動かす楽しさや心地よさ、快・不快など感じたことを表情や発声等で周りに伝えることができる。 (主学） 教師の指示や合図を聞いて、目線を向けたりして器械・器具を使っての遊びに取り組もうとしている。
3学期	18	E　ボール遊び	(知及技）教師と一緒にボールを使って楽しく体を動かすこと。 (思判表力)ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現すること。 (学･人)簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとすること。	○スイッチを利用した的当てゲーム ○ボウリング ○那覇特　車椅子卓球 ○那覇特　車椅子サッカー ○那覇特　テーブルエアーホッケー	(知・技） 教師の言葉かけや支援を受けて、手足を動かしてボール遊びに取り組むことができる。 (思･判･表） ボール遊びを行う中で、体を動かす楽しさや心地よさ、快・不快など感じたことを表情や発声等で周りに伝えることができる。 (主学） 教師の指示や合図を聞いて、手足を動かしたり目線を向けたりしてボール遊びに取り組もうとしている。

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程Ｃ類型）　職業科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
45	Ⅱ課程Ｃ類型　12名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技）教師とのやりとりや活動の中で、身近な人々や社会及び自然との関わりに気付くことができる。（小生活１段階） (思判表力)教師や級友など身近な人々との関わりや、身の回りの社会及び自然との関わりの中で、自分の気持ちや感情を表情や発声等で表現することができる。（小生活１段階） (学･人)よりよい将来の社会生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	45	「あいさつをしよう」 年間を通して扱う	(知及技）基本的なあいさつの場面を理解する。 (思判表力)教師からのあいさつに合わせて、発声や表情、手の動きで応えている。 (学･人)あいさつの場面で、自分なりの方法であいさつをしようとしている。	「あいさつをしよう」 ○先生からのあいさつに応答する ○場面ごとのあいさつを覚える ○いろいろな人にあいさつをする	(知・技）基本的なあいさつの場面で教師からの挨拶に対して反応することができる。 (思･判･表)教師からのあいさつに対して、発声や表情、手の動き、視線等で反応している。 (主学)あいさつの場面で表情や視線等で応えようとしている。
	6	「働くことの喜びを知ろう」①	(知及技）教師の支援を受けながら作業に取り組むことができる。 (思判表力)土や植物の感触を確かめ、好き嫌いを表現している。 (学･人)教師の支援を受けながら、嫌がらずに作業に取り組んでいる。	「植物を育てよう」 ○鉢に土を入れて植物を植える ○水や肥料を与えながら観察する ○植物の匂いや感触を確かめる	(知・技）教師の支援を受けながら作業に取り組んでいる。 (思･判･表)土や植物の匂いや感触等に対して、表情や視線等で好き嫌いを表現している。 (主学)教師の支援を受けながら、嫌がらずに作業に取り組んでいる。
	6	「働くことの喜びを知ろう」②	(知及技）教師の支援を受けながら作業に取り組むことができる。 (思判表力)接客の基本的なやりとりに対して、表情や視線、手の動き、発声等で応えている。 (学･人)教師の支援を受けながら、嫌がらずに作業に取り組んでいる。	「販売実習」 ○販売する商品を作成する ○作成した商品を販売する	(知・技）教師の支援を受けながら作業に取り組んでいる。 (思･判･表)教師やお客さんからの言葉かけに対して、表情や視線、手の動き、発声、ICT機器等の活用等で反応している。 (主学)教師の支援を受けながら、嫌がらずに作業に取り組んでいる。
2学期	17	「働くことの喜びを知ろう」③	(知及技）教師の支援を受けながら作業に取り組むことができる。 (思判表力)教師からの言葉かけに対して、表情や視線、手の動き等で応えている。 (学･人)教師の支援を受けながら、嫌がらずに作業に取り組んでいる。	「お手伝いをしよう」 ○消耗品を確認して届ける ○ゴミを回収してゴミ捨て場にもっていく	(知・技）教師の説明を聞いて次の作業で使用する道具等を視線や手の動きで選択し、教師の支援を受けながら作業に取り組んでいる。 (思･判･表)教師からの言葉かけに対して、表情や視線、手の動き、発声等で反応している。 (主学)教師の支援を受けながら、自ら手を動かしたり、声を出すなどして作業に取り組もうとしている。
2学期 3学期	16	「情報機器を活用し、表現しよう」	(知・技）教師の支援を受けながら情報機器等に触れることができる。 (思･判･表)情報機器等で音楽や動画を視聴した際に好き嫌いを表現している。 (主学)教師の支援を受けながら、嫌がらずに情報機器に触れようとしている。	「情報機器を活用し、表現しよう」 ○タブレットでお返事をする ○タブレットで音を鳴らす ○タブレットで写真を撮る ○パソコンとプリンタで名刺を作る	(知・技） 教師の支援を受けながら情報機器に触れることができる。 (思･判･表) 情報機器等による音楽、動画視聴に対して、表情や視線、発声等で好き嫌いを表現している。 (主学) 教師の支援を受けながらタブレット等の情報機器に嫌がらずに触れることができる。

留意点 引継ぎ等	

令和５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程(）　家庭科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	１～３学年　１２名		

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)体験的な活動を通して、家庭の中の自分の役割に気づき、家庭生活に必要な知識・技能を身につける。 (思判表力)家庭生活の中から課題を見いだして、身近な出来事や学習したことを伝えるなど、生活経験を広げる。 (学･人)身近な人々とのやりとりや活動を通して、家庭生活の望ましい態度や習慣について考える。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	5	「自分の成長と家族」	(知及技)自分の名前を呼ばれたら、身振り、表情、挙手や発声等々で返答することができる。 (思判表力)写真を見ながら自分自身や家族の存在に気づくことができる。 (学･人)教師や身の回りの人に気づき、身振りや表情で自分のことを表現することができる。	・今年で高校〇年生、〇歳になって ・私と家族	(知･技)自分の名前を呼ばれたら、身振り、表情、挙手や発声で返答する。 (思･判･表)写真を見ながら自分自身や家族の存在に気づき、周りの人に伝えている。 (主学)教師や身の回りの人に気づき、身振りや表情で自分のことを表現する。
	5	「歯みがき習慣」	(知及技)歯みがきを習慣的に行う中で、簡単な身辺処理に気づき、教師と一緒に行うことができる。 (思判表力)清潔に過ごせるように、歯みがきや洗面を受け入れることができる。 (学･人)習慣化することで楽しみを見つけることができる。	・清潔にしよう	(知･技)歯みがきを行う中で、簡単な身辺処理に気づき、教師に協力することができる。 (思･判･表)歯みがきや洗面を受け入れようとしている。 (主学)習慣化することで、清潔で過ごせることの気持ち良さを表情や顔の動きで表現する。
	5	「涼しさを感じよう」	(知及技)教師や友だちと一緒に製作の楽しさを体験することができる。 (思判表力)ペットボトル風鈴作りを通して、風に吹かれて鳴る鈴の音を聞き、暑い夏を涼しく感じることができる。 (学･人)作った作品を学校裏門沿いのゆいまーる通りに飾ってもらうことで、身の回りの社会に気づくことができる。	・ペットボトル風鈴	(知･技)教師や友だちと一緒に製作の楽しさを体験することができる。 (思･判･表) ペットボトル風鈴作りを通して、風に吹かれて鳴る鈴の音を聞き、暑い夏を涼しく感じようとしている。 (主学)学校裏門沿いのゆいまーる通りに飾ってもらうことで、作った作品に気づく。
2学期	5	「いろいろな衣服」	(知及技)季節の行事「ハロウィン」で仮装をすることで、自分を表現することを楽しむことができる。 (思判表力)ＴＰＯに合った服装があることに気づくことができる。 (学･人)好きな衣装で、友だちと一緒に仮装を楽しみ参加することができる。	・写真や動画を使おう	(知･技) 季節の行事「ハロウィン」で仮装をすることで、自分を表現することを楽しむことができる。 (思･判･表)ＴＰＯに合った服装があることに、視線や表情で伝えようとしている。 (主学)好きな衣装で、友だちと一緒に仮装を楽しみ参加することができる。
	5	「調理体験」 「小物製作」	(知及技)生活の身近にある簡単な焼き菓子を作りながら、調理工程の一部を担当し、教師の働きかけを受け入れて調理することができる。ペットボトルキャップを使用し、教師と一緒に完成を目指してカード立てを作成することができる。 (思判表力)いろいろな道具や材料に触れ、手の感触やにおいを感じ、できあがる楽しみを期待することができる。 (学･人)ものづくりを通して、友だちの作品を鑑賞することができる。	・調理実習 ・お菓子作り ・準備、片付け ・製作活動	(知･技)生活の身近にある焼き菓子を作り、調理工程の一部を担当し、教師の働きかけを受け入れて調理することができる。ペットボトルキャップを使用し、教師と一緒にカード立てを完成させる。 (思･判･表)いろいろな道具や材料に触れ、作る工程やできあがる楽しみを期待しようとしている。 (主学)友だちの作品を鑑賞することで、周りに興味を持つことができる。
3学期	5	「買い物学習」	(知及技)品物を選んでレジまで持っていく、店の人に金銭を渡す、品物を袋に入れるなどの体験をすることができる。 (思判表力)身の周りの生活の中で、金銭の扱いに関心を持つことができる。 (学･人)買い物を通して、人との関わりを楽しむことができる。	・お金の扱い方 ・買い物のロールプレイ	(知･技)体験活動を通して、買い物学習の大切さを感じることができる。 (思･判･表)身の周りの生活の中で、金銭の扱いに関心を持ち、友だちと関わろうとしている。 (主学) 何を買おうか、いくらかなど教師と一緒に考えて取り組むことができる。
	5	「ぽかぽか足湯、手湯」	(知及技)教師の働きかけを受け入れ、楽しさや気持ち良さを感じることができる。 (思判表力)気温や温度によって、リラックスした状態を保ち、表情や身体の動きで伝えることができる。 (学･人)安定した気持ちで身体を委ねたり動かしたりすることができる。	・足湯、手湯	(知･技)足湯や手湯で、教師の働きかけを受け入れ楽しさや気持ち良さを感じる。 (思･判･表)気温や温度によって、リラックスした状態を保ち、表情や身体の動きで伝えようとしている。 (主学)安定した気持ちで、身体を委ねたり動かしたりして表現することができる。

留意点 引継ぎ等	

令和　５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程C）　外国語　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
12	Ⅱ課程C類型 12名		音楽動画・絵本・スライド・歌・映画　等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)外国語を用いた体験的な活動を通して、外国語の音声に慣れ親しむようにする。（小外国語活動） (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。（小外国語活動） (学・人)外国語を通して、外国の文化などに触れながら、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。（小外国語活動）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	1	「英語にふれよう」①	(知及技) ALTが教室に来ることや英語で話していることを受け入れることができる。 (思判表力)授業に来たALTを見たり顔を向けたりして注目することができる。 (学･人)リラックスして授業に参加できる。	「ALTのお話を聞こう」 ○ALTの自己紹介やみんなへの質問などのやりとり	(知・技) ALTの話を緊張せずに聞くことができる。 (思･判･表)ALTの方向に視線を向けたり動きを追うなどして注目している。 (主学)英語の響きを受け入れてリラックスしている。
	2	「英語の歌を聞こう」①	(知及技) 英語の歌を聞いてリズムや音の響きを楽しむことができる。 (思判表力)好みの英語の歌について表情や体の動きで表現できる。 (学･人)英語の歌を聞くことに期待したり好みの歌を見つけることができる。	「英語の歌 Hello song、If you happy、Babe Shark ほか」 ○英語の歌、日本語でもおなじみのメロディーの歌、いろんなジャンルからの英語の歌を聞く	(知・技) 英語を聞いたり動画に目を向けることができる。 (思･判･表)歌によって表情を変えたり手や足を動かすなどの反応がある。 (主学) 先生が歌や動画を準備している時に注目したり期待の表情を見せる。
	2	「英語で聞いて合図しよう」①	(知及技) 日常生活のことや学校行事など身近な事柄について注目して見聞きしようとする。 (思判表力)ALTからの働きかけに対して表情や体の動きや声などで応じることができる。 (学･人)相手の方向を見たり近づいた時に期待する表情を見せる。	「身近なできごと」 ○学校行事や季節の行事や食べ物など身近な事物について話す	(知・技) 身近にあったできごとや行事について聞いたり話し手に目を向けることができる。 (思･判･表)ALTからの働きかけに対して表情や体の動きなどで応じることができる。 (主学)話し手の動きを目で追ったり近づいた時に表情を変える。
2学期	2	「外国の文化・行事にふれよう」	(知及技) 外国の文化や行事に関する本や動画に目を向けて話を聞くことができる。 (思判表力)外国の文化や行事について楽しいやこわいなど感じたことを表情や体の動きで伝えることができる。 (学･人)外国の文化や行事について学び楽しく参加しようとする。	「ハロウィン」「クリスマス」 ○ハロウィンやクリスマスのはじまりのお話を聞いたり装飾などを楽しむ	(知・技) ハロウィンやクリスマスに関する絵本や動画に視線を向けたり話を聞くことができる。 (思･判･表)絵本や動画を見て表情を変えたり手や足を動かすなどの反応がある。 (主学)ハロウィンの仮装やクリスマスの装飾を友達や先生と楽しむことができる。
	2	「英語にふれよう」②	(知及技) ALTが教室に来ることや英語で話していることを受け入れることができる。 (思判表力)授業に来たALTを見たり顔を向けたりして注目することができる。 (学･人)リラックスして授業に参加できる。	「ALTのお話を聞こう」 ○ALTの夏休みのできごとやみんなへの質問などのやりとり	(知・技) ALTの話を緊張することなく聞くことができる。 (思･判･表)ALTの方向に視線を向けたり動きを追うなどして注目している。 (主学)英語の響きを受け入れてリラックスしている。
3学期	2	「英語の歌を聞こう」②	(知及技) 英語の歌を聞いてリズムや音の響きを楽しむことができる。 (思判表力)好みの英語の歌について表情や体の動きで表現できる。 (学･人)英語の歌を聞くことに期待したり好みの歌を見つけることができる。	「英語の歌 Under the spreading chestnut tree ほか」 ○英語の歌、日本語でもおなじみのメロディーの歌、いろんなジャンルからの英語の歌を聞く	(知・技) 英語を聞いたり動画に目を向けることができる。 (思･判･表)歌によって表情を変えたり手や足を動かすなどの反応がある。 (主学) 先生が歌や動画を準備している時に注目したり期待の表情を見せる。
	1	「英語で聞いて合図しよう」②	(知及技) 日常生活のことや学校行事のことについて確認できる。 (思判表力)ALTからの質問に対して表情や体の動きや声などで応じることができる。 (学･人)相手の方向を見たり近づいた時に期待する表情を見せる。	「身近なできごと」 ○学校行事や季節の行事や食べ物など身近な事物について話す	(知・技) 身近にあったできごとや行事について聞いたり話し手に目を向けることができる。 (思･判･表)ALTからの働きかけに対して表情や体の動きなどで応じることができる。 (主学)話し手の動きを目で追ったり近づいた時に表情を変える。
留意点 引継ぎ等					

令和５年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程Ｃ類型）　情報科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
37	Ⅱ課程Ｃ類型　12名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 教師の支援を受けながら情報機器等の初歩的な操作の仕方を知る。（中職業分野１段階） (思判表力) 情報機器に触れ、体験したことなどを他者に表現することができる。（中職業分野１段階） (学･人) 身近にある情報技術活用の体験を通して、情報社会に関わろうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期 2学期 3学期	37	「情報機器を活用し、表現しよう」 年間を通して扱う	(知及技) 教師の支援を受けながら情報機器等に触れ、返事や挨拶をしている。 (思判表力) 情報機器等で音楽や動画を視聴した際に好き嫌いを表情等で表現している。 (学･人) 教師の支援を受けながら、自ら情報機器に触れ、操作しようとしている。	「情報機器を使おう」 〇朝の会や帰りの会の司会、授業の挨拶をタブレット等で行う。 〇タブレット等で好きな画像や音楽、動画を選び、視聴する。 〇タブレット等のカメラ機能で写真や動画の撮影を行う。	(知・技) 教師の支援を受けながら適切なタイミングで情報機器に触れ、操作することができる。 (思･判･表) 情報機器等による音楽、動画視聴に対して、表情や発声等で好き嫌いを表現している。 (主学) 教師の支援を受けながらタブレット等の情報機器に自ら手を動かして触れようとしている。

留意点 引継ぎ等	

令和　5年度 高等部　1～3年（Ⅱ課程C）　道徳科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
22	高等部1～3年12名		

年間目標		○人と関わる心地よさを感じ取り、人と関わろうとする意欲をもつ。			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	
1～3学期	22	節制・節度	・清潔になることの心地よさを感じることができる	洗顔や歯磨き・排泄に関すること	
		友情・信頼	・身近な大人と関わる心地よさを感じ、安心感を持って過ごすことができる	制作活動・ふれあい体操など教師と関わること	
		よりよい学校生活、集団生活の充実	・友達の存在に気づき、興味や関心を持つことができる	朝の会や帰りの会、学習活動において友達と関わること	
		感動、畏敬の念	・さまざまなものを見たり、感じたりして心を動かすことができる	身近な動植物を見たり香りを嗅いだり触れたりすること	
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 高等部　１～３年（Ⅱ課程Ｃ）　特別活動　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	Ⅱ課程Ｃ類型 （１年３名、２年２名、３年７名）		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) ・基本的な生活習慣、学校生活の決まり、社会生活におけるルールを理解し、実践することができる。 (思判表力) ・様々な集団活動において、教師や友人と助け合ったり、進んでコミュニケーションを図ったり、協働したりすることができる。 (学･人) ・多様な他者の価値観や個性を受け入れ、仲良く活動したり、よりよい人間関係を築こうとしたりすることができる。

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期（10）	(通年)6	個人目標を決めよう	・ 各学期の目標を立て、充実した学校生活が送ることができる。	・目標を決める(キーワード) ・掲示物を作成し、発表する。	・目標やキーワードに対して頷きや表情等で反応しようとしている。 ・教師と一緒に掲示物作成に取り組もうとしている。
	2	新入生歓迎会	・教師や友達と一緒に１年生の入学を祝うことができる。	・１年生の紹介 ・２，３年生の自己紹介 ・ゲーム	・教師と一緒に自己紹介で発声、表情やスイッチ操作による音声出力に参加しようとしている。
	2	遠足	・校外の活動で施設を利用することができる。	・福祉タクシーの利用 ・施設の見学体験	・校外における集団活動に、教師や友達と一緒に参加しようとしている。
	(通年)3	児童生徒総会 創立記念日集会 生徒会役員選挙	・生徒会役員の話を聞いたり、教師や友達と交流したりして、児童生徒会活動へ参加できる。 ・学校のあゆみについての話を聞き、創立記念日を祝うことができる。 ・役員への立候補や立会演説、投票などの活動を通して、児童生徒会活動へ参加できる。	・児童生徒総会への参加 ・創立記念日集会への参加 ・児童生徒会役員選挙への参加(立候補及び選挙活動、選挙管理委員活動、投票など)	・生徒会役員の話を聞いたり、教師や友達と交流したりして、児童生徒会活動へ参加しようとしている。 ・創立記念日集会に参加し、話を聞こうとしている。 ・立候補や選挙活動、選挙管理委員活動、投票のいずれかの活動に教師と一緒に参加しようとしている。
	2	平和月間について	・戦争の様子について知り、平和の大切さ、今生きていることの喜びについて知る。	・戦争に関する本や紙芝居の読み聞かせや動画鑑賞	・本や紙芝居の読み聞かせ、動画鑑賞に参加しようとしている。
	(通年)4	地域の高校生との交流 「沖縄工業高校」	・身近な地域の高校生を知り、仲良く活動することができる。	・自己紹介 ・ゲームやレクなどへの参加	・教師と一緒に自己紹介で発声、表情やスイッチ操作による音声出力に参加しようとしている。 ・地域の高校生と一緒に活動に参加しようとしている。
2学期（18）	4	自主火災避難訓練 合同地震津波避難訓練	・火災や地震等の情報を聞き、教師と一緒に安全に避難することができる。	・火災、地震に関する放送を聞く ・安全に避難する	・教師と一緒に放送を聞き、いつもと違う様子を感じている。 ・教師と一緒に落ち着いて避難しようとしている。
	2	読書月間について	・読み聞かせなどを通して、本に興味を持つことができる。	・本や紙芝居の読み聞かせ	・読み聞かせなどを通して、本に興味を示そうとしている。
	6	那覇特祭に向けて	・自分の役割を知り、教師や友達と一緒に練習に参加することができる。	・期日や場所を知る ・発表内容を教師と一緒に決め、練習する ・本番での発表 ・発表動画での振り返り	・教師と一緒に発表に参加しようとしている。 ・保護者の前で発表しようとしている。
3学期（7）	2	３年生を送る会	・卒業する３年生の門出を教師や友達と一緒に祝うことができる。 ・後輩や教師に感謝の気持ちを伝えることができる。	・３年生のあいさつ ・先輩への贈る言葉 ・レク	・教師と一緒に自己紹介で発声、表情やスイッチ操作による音声出力に参加しようとしている。 ・学校生活の終わりが分かり、いろいろな方法で発出しようとしている。
	2	１年を振り返って	・１年間を振り返り、自分の成長や進級や卒業することを知ることができる。	・スライドショーによる授業、行事の振り返り	・写真や動画を鑑賞し、取り組んできたことや楽しかったことなどを、教師と一緒に自分なりの方法で表現しようとしている。

留意点 引継ぎ等	

令和　５年度 高等部　１～３年（訪問 Ⅱ課程C）　国語　　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
20	訪問　Ⅱ課程　C　２名		絵本・電子絵本・指人形・ エプロンシアター　等

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)日常生活に必要なあいさつなどの身近な言葉に慣れるとともに、絵本などをとおしていろいろな言葉に触れることができるようにする。（小国語１段階） (思判表力)言葉による関わり、触れられることによる関わりを受け止めたりする力を養い日常生活における人との関わりの中で、自分の思いを持ち、伝えることができるようにする。（小国語１段階） (学・人)言葉で表される音の良さを心地よく思えるととに、それに対して応じようとする態度を養う。（小国語１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期		「先生とお話」 身近な人の話しかけに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じること	(知及技) 先生の話しかけに気づくことができる。 (思判表力)話しかけられたことに対して表情や手足の動きで答えることができる。 (学･人)話しかけられることで覚醒することができる。	「今日のできごと・天気・方向を表す言葉ほか」 〇学校のお話、天気の確認、左右上下などボディイメージにつながる語	(知・技)（思･判･表)先生に話しかけられたことに気づいて表情や手足の動きなどの反応をする。 (主学)話しかけられて覚醒し授業に参加できる。
		「季節の言葉・物語」 言葉のもつ音やリズムに触れたり、昔話など読み聞かせを聞くなどして親しむこと	(知及技) 絵本や動画に気づき興味を持てるようにする。 (思判表力)絵本や動画に視線を向けたり読み聞かせの音に表情や手足の動きで反応することができる。 (学･人)読み聞かせの声や動画の音を聞くと覚醒できる。	「はなびドーン」「ねこのピート だいすきなしろいくつ」ほか 〇同じ音や言い回しが楽しい本を読み聞かせしたり電子絵本などで見るなどする	(知・技) 絵本や動画に顔や視線を向けて見ることができる。 (思･判･表)読み聞かせの声や動画の音に表情や手足の動きで気づいたことを表現できる。 (主学)声や音を聞くことで覚醒が促されて授業に参加できる。
2学期					
3学期					
留意点 引継ぎ等					

令和　５年度 高等部　１～３年（訪問Ⅱ課程C）　数学　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
10	訪問Ⅱ課程C 2名		お天気カード・うちわ・傘・ライト・ スイッチ教材等

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)身の回りのものに気づき、受け入れることができる。（小算数１段階Ａ） (思判表力)身の回りにあるものに注意を向け、ある・なしについて関心をもって関わる力を養う。（小算数１段階Ａ） (学・人)身の回りにあるものに気づき、その存在に関心をもって取り組もうとする態度を養う。（小算数１段階Ａ）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期		「なにがあるかな？」 ある・ないを見つけよう 年間を通して扱う	(知及技) 先生が提示する光や風や物に対して、注意を向けようとしている。 (思判表力)先生が提示する光や風や物に対して繰り返し応じることができる。 (学･人)身の回りにあるものに気づくこと、先生と関わることに反応が見られる。	「ある・ないに気付く」 〇光の点滅を見る・追う（お天気カード） 〇揺れる・回るなど動くものを注視する（うちわ・傘） 〇聞こえる音に耳をかたむける（スイッチ教材）	(知・技) 先生が提示するものに対して、表情や体の一部を動かして反応することができる。 (思･判･表)先生が提示するものに対して、繰り返し反応することができる。また、光が消えた時や風が止まった時に反応が現れる。 (主学)身の回りのものに表情や体の一部を動かして応じることができる。また先生が何かを提示することに対して期待や緊張を示す。
2学期					
3学期					
留意点 引継ぎ等					

令和５年度 高等部　１～３年（　訪問Ⅱ課程C）　音楽科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
17	訪問Ⅱ課程C　2名		音楽☆～☆☆☆☆☆

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）音や音楽に注意を向けて気付き、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽作りにつながる技能を身に付ける。（小１段階） (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に関心や興味をもって聴くことができる。（小１段階） (学･人)教師と一緒に音楽活動する楽しさを感じることができる。（小１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	40	「身近な音・音楽や季節・行事の歌に親しもう」 （年間を通して扱う）	(知及技）音や音楽に気付き，自分なりに表そうとすること。 (思判表)音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもつ。 (学･人)音楽活動を教師と一緒に楽しむ。	「学校生活での音や音楽」 〇朝の歌、帰りの歌等、毎日のルーティンの音楽に注意を向ける。 〇授業開始の音や合図の音に気付く。　他	(知・技）音や音楽に気付き，自分なりに表そうとしている。 (思･判･表)音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもっている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
	10	「雨の音って、どんな音？」	(知及技）身近な人の演奏に触れ好きな音色や楽器の音を見付ける （思判表）演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴くこと （学・人）進んで音や音楽に関わる	「雨の音を鳴らしてみよう」「あめふりすいぞくかん」（おんがく☆☆） 「にじ」（おんがく☆☆☆）他 〇音の「違い」に興味・関心をもって気付く	（知・技）好きな音色や楽器の音を見付け、自分なりに表そうとしている。 （思・判・表）演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴いている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
	10	「夏の歌で表現しよう」	（知及技）音や音楽を感じて声や楽器の音を出す技能 （思判表力）音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとすること （学・人）進んで音や音楽に関わる	「はなび」「うみ」（おんがく☆）他 〇花火や海のイメージが持てるよう、イラスト、映像に注目したり布遊びをしたりする。	（知・技）音や音楽を感じて、声や楽器の音を出そうとしている。 （思・判・表）音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。 (主学)音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
2学期	10	「沖縄の音楽を聴こう、触れよう、感じよう」	（知及技）音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，音や音楽を聴いて，自分なりの楽しさを見付けようとすること。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと	「赤田首里殿内」（おんがく☆☆）「エイサー」（音楽☆☆☆☆☆）　他 〇沖縄の楽器や方言に触れながら、手遊びや音色を楽しむ。	（知・技）音や音楽を聴いて、楽しいと感じたときの自分なりの表現ができる。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことができる。
	10	「秋の音楽を楽しもう」 「みんなが主役、クリスマス音楽会」	（知及技）音や音楽を感じて体を動かす技能 （思判表）聴こえてくる音や音楽に気付くこと。 （学・人）進んで音や音楽に関わる	「やきいもぐーちーぱー」（おんがく☆☆）「虫のこえ」（おんがく☆☆☆）「もみじ」（音楽☆☆☆☆）、「クリスマスソング」	（知・技）音や音楽を感じて体を動かそうとしている （思・判・表）聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 （主学） 進んで音や音楽に関わろうとしている
3学期	6	「お正月、冬の音楽」	（知及技）音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，音や音楽を聴いて，自分なりの楽しさを見付けようとすること。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと	「春の海」（音楽☆☆☆☆☆）、もちつき（おんがく☆☆）、「十二支の歌」	（知・技）音や音楽を聴いて，自分なりの楽しさを表現することができる。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことできる
	5	「1年間の音楽～振り返り」「卒業式の歌」	（知及技）音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，音や音楽を聴いて，自分なりに表そうとすること。 （思判表）表現する音や音楽に気付くこと	1年間の振り返り 「卒業のうた」	（知・技）音や音楽を聴いて，自分なりに表そうとしている。 （思・判・表）表現する音や音楽に気付くことができる。
留意点 引継ぎ等					

令和　５年度 高等部　１～３年（訪問Ⅱ課程C）　美術　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
14	訪問Ⅱ課程C 2名		色紙・布・絵の具・毛糸・葉・石等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)いろんな素材の形・線・色・触った感じなどに気づくことができる。（小図工１段階 共通事項ア） (思判表力)いろんな素材に触れながら、表したいことを思いついたり、作品を見たりできるようにする。（小図工１段階Ａア〔ア〕〔イ〕） (学・人)すすんで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色に関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。（小図工１段階）

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1～3学期	14	「いろんな色と感触を楽しもう」 年間を通して扱う	(知及技）手など体の一部に何かが触れる体験をする (思判表力)手など体の一部に何かが触れたこに気付いて、手や目や口や首などを動かして表現することができる。 (学･人)いろいろな素材に触れることに慣れ、触れることに期待することができる。	○身の回りの自然物などに触れる（色紙・布・絵の具・毛糸・葉・石等）	(知・技）素材を触れることを受け入れて驚いたりせずリラックスしている。 (思･判･表)手や体の一部に何かが触れたことで覚醒が促されたり、動かせる体の部分で応じることができる。 (主学)素材に触れることを繰り返しても驚いたり不快な様子がない。また、素材を見たり音を聞くことで反応が見られる。
留意点 引継ぎ等					

令和　5年度 高等部　1～2年（訪問Ⅱ課程C）　道徳科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
3	高等部1～2年2名		

年間目標		○人と関わる心地よさを感じ取り、人と関わろうとする意欲をもつ。			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	
1～3学期	3	節度・節制	・基本的生活習慣・生活のリズムを身につけ、学習の時間を楽しみにすることができる	はじめ・おわりのあいさつ 覚醒すること	
		友情・信頼	・身近な大人と関わる心地よさを感じ、安心感を持って過ごすことができる	制作活動・ふれあい体操など教師と関わること	
		よりよい学校生活、集団生活の充実	・友達の存在に気づき、興味や関心を持つことができる	リモートで学部の教室とつないで友達と関わること	
		感動、畏敬の念	・さまざまなものを見たり、感じたりして心を動かすことができる	身近な動植物を見たり香りを嗅いだり触れたりすること	
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 高等部　１～３年（訪問Ⅱ課程Ｃ）　特別活動　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
6	訪問Ⅱ課程Ｃ類型 （１年１名、２年１名）		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) ・基本的な生活習慣、学校生活の決まり、社会生活におけるルールを理解し、参加することができる。 (思判表力) ・様々な集団活動において、教師や友人と関わることができる。 (学･人) ・教師や友人との関わりや行事の参加を通して集団での活動を心地よく感じ、よりよい人間関係を築こうとしたりすることができる。 ※動画視聴・リモート参加・スクーリングで参加

学期	時数	p	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
	6	新入生歓迎会	・教師や友達と一緒に１年生の入学を祝うことができる。	・１年生の紹介 ・２，３年生の自己紹介 ・ゲーム	・教師と一緒に自己紹介で瞬きやアイコンタクトや表情などで参加しようとしている。
		児童生徒総会 創立記念日集会 生徒会役員選挙	・生徒会役員の話を聞いたり、教師や友達と交流したりして、児童生徒会活動へ参加できる。 ・学校のあゆみについての話を聞き、創立記念日を祝うことができる。 ・役員への立候補や立会演説、投票などの活動を通して、児童生徒会活動へ参加できる。	・児童生徒総会への参加 ・創立記念日集会への参加 ・児童生徒会役員選挙への参加（立候補及び選挙活動、選挙管理委員活動、投票など）	・生徒会役員の話を聞いたり、教師や友達と交流したりして、児童生徒会活動へ参加しようとしている。 ・創立記念日集会に参加し、話を聞こうとしている。 ・立候補や選挙活動、選挙管理委員活動、投票のいずれかの活動に教師と一緒に参加しようとしている。
		平和月間について	・戦争の様子について知り、平和の大切さ、今生きていることの喜びについて知る。	・戦争に関する本や紙芝居の読み聞かせや動画鑑賞	・本や紙芝居の読み聞かせ、動画鑑賞に参加しようとしている。
		読書月間について	・読み聞かせなどを通して、本に興味を持つことができる。	・本や紙芝居の読み聞かせ	・読み聞かせなどを通して、本に興味を示そうとしている。
		那覇特祭に向けて	・自分の役割を知り、教師や友達と一緒に練習に参加することができる。	・期日や場所を知る ・発表内容を教師と一緒に決め、練習する ・本番での発表 ・発表動画での振り返り	・教師と一緒に発表に参加しようとしている。 ・保護者の前で発表しようとしている。
		１年を振り返って	・１年間を振り返り、自分の成長や進級や卒業することを知ることができる。	・スライドショーによる授業、行事の振り返り	・写真や動画を鑑賞し、取り組んできたことや楽しかったことなどを、教師と一緒に自分なりの方法で表現しようとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和5年　Ⅱ課程Ｂ　時間割

	月	火	水	木	金
1	日生	日生	日生	日生	HR
2	国語	美術	数学	体育	生単
3	数学	美術	個別	体育	生単
4	自活	自活	自活	自活	自活
5	日生	日生	日生	日生	日生
6	音楽	個別	音楽	国語	職業

令和5年　Ⅱ課程Ｃ　時間割

	月	火	水	木	金
1	日生	日生	日生	日生	HR
2	国語	美術	生単	体育	生単
3	生単	美術	個別	体育	生単
4	自活	自活	自活	自活	自活
5	日生	日生	日生	日生	日生
6	音楽	個別	音楽	国語	生単

令和5年　訪問ⅡC　時間割

	時間	月	火	水	木	金
1	9:00~9:45	自立活動 9:00~10:00	自立活動 9:00~10:50	自立活動 9:00~10:00	生単 9:00~10:50	自立活動 9:00~10:00
2	9：50～10:30					
3	10:40~11:25					
4	11:30~12:15					
5	13:00~13:50			自立活動 13:00~14:50		生単 13:00~14:50
6	13:55~14:55	自立活動 13:55~14:55	自立活動 13:55~14:55		自立活動 13:55~14:55	

Aさん

Bさん